

神戸市
市民の食育に関するアンケート調査
調査結果報告書

令和2年6月

神戸市

目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
II	調査結果	2
1	回答者属性	2
	性別	2
	年齢	2
	職業	3
	お住まいの区	3
	世帯構成	4
2	食生活の状況や食育に関して	5
	問1 あなたは、ふだん朝食を食べますか。(1つだけ○)	5
	問1で「2. 週4~5日」「3. 週2~3日」「4. ほとんど食べない(週1日以下)」と答えた方にお聞きします。	
	問1-1 朝食を食べない理由は何ですか。(あてはまるものすべて○)	7
	問2 あなたは、ふだん、誰かと一緒に食べていますか。(1つだけ○)	9
	問3 あなたは、食品や食事の購入のために、次の(ア)~(キ)をどのくらい利用しますか。(それぞれ1つだけ○)	12
	(ア) コンビニエンスストア (イ) スーパーマーケット (ウ) 商店街	
	(エ) ドラッグストア (オ) 宅配サービス(主に食材)	
	(カ) 配食サービス(主に弁当) (キ) 外食	
	問4 あなたは、外食をする時や食品を購入する時に、栄養成分表示(エネルギーや塩分等の表示)を参考にしていますか。(1つだけ○)	25

問5	あなたは、主食、主菜、副菜の3つを組み合わせる食べることが1日に2回以上あるのは、週に何日ありますか。(1つだけ○) ……………	27
問6	あなたは、ふだん野菜料理を1日に何皿程度食べていますか。(1つだけ○) ……………	31
問7	あなたが、日頃、食育の取組として実施していることは何ですか。 (あてはまるものすべて○) ……………	34
問8	あなたは、これまでに、神戸市で開催された食育の取組で、どのような活動に参加したことがありますか。(あてはまるものすべて○) ……………	38
問9	あなたの家では、非常用の食料・食器・熱源などを用意していますか。(あてはまるものすべて○) ……………	41
問9で「1. 食料」「2. 飲料(水・お茶・野菜・果物ジュースなど)」と答えた方にお聞きします。		
問9-1	あなたの家庭での備蓄は、家族全員で何日分ですか。(それぞれ1つだけ○) ……	42
(1)	飲料水 (※飲料水の1日分は、1人3リットルを目安と考える。)	
(2)	食料品 (※食料品の1日分は、3食分を目安と考える。)	
問10	あなたは、「食育」に関心がありますか。(1つだけ○) ……………	43
問11	あなたが、今後、特に力を入れたい食育の取組は何ですか。(3つまで○) ……………	47

Ⅲ 調査票 …………… 51

I 調査の概要

1 調査の目的

「神戸市食育推進計画(第3次)」が令和2年度で終期を迎えるにあたり、市民の方々の食生活や食育に関する意識や現状などについて調査し、その結果から現計画の評価・検証を行うとともに、第4次計画策定に向け、今後の食育推進施策を検討するために実施した。

2 調査対象

市内在住の15歳以上80歳未満の方から7,000人を無作為抽出

3 調査期間

令和2年1月6日から令和2年1月21日(2月9日到着分までを本集計の対象とした)

4 調査方法

15歳以上50歳未満：郵送による配布・インターネット調査

50歳以上80歳未満：郵送による配布・回収またはインターネット調査

5 回収状況

回収数：1,807件(25.8%)

	全体			男性			女性			無回答	
	標本数	回収数	回収率	標本数	回収数	回収率	標本数	回収数	回収率	回収数	
15~19歳	1,940	151	358	953	75	161	987	76	197	20.0%	-
20歳代		207			86			121			
30歳代	1,930	387	20.1%	949	136	14.3%	981	251	25.6%	-	
40歳代	1,930	397	20.6%	916	136	14.8%	1,014	261	25.7%	-	
50歳代	400	178	44.5%	191	49	25.7%	209	125	59.8%	4	
60歳代	400	255	63.8%	203	105	51.7%	197	145	73.6%	5	
70歳以上	400	221	55.3%	174	82	47.1%	226	129	57.1%	10	
無回答		11			-			1		10	
計	7,000	1,807	25.8%	3,386	669	19.8%	3,614	1,109	30.7%	29	

6 調査結果の表示方法

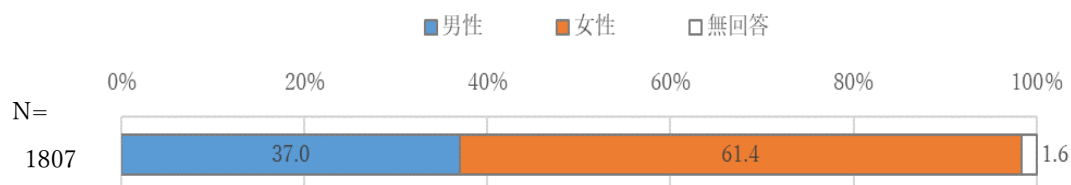
- ・回答は各質問の回答者数(N)を基数とした百分率(%)で示してある。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合がある。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合がある。図表は、割合の高い順に並べている。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計(全体)の有効回答数が合致しないことがある。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法である。
- ・調査結果を図表にて表示しているが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしてる。(無回答を除く)

Ⅱ 調査結果

1 回答者属性

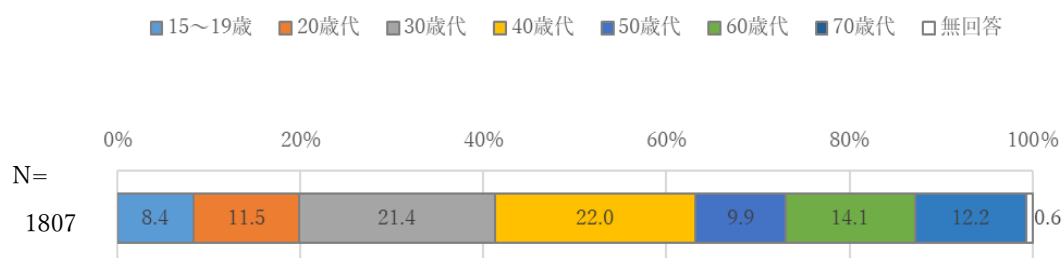
性別

「男性」の割合が37.0%、「女性」の割合が61.4%となっている。



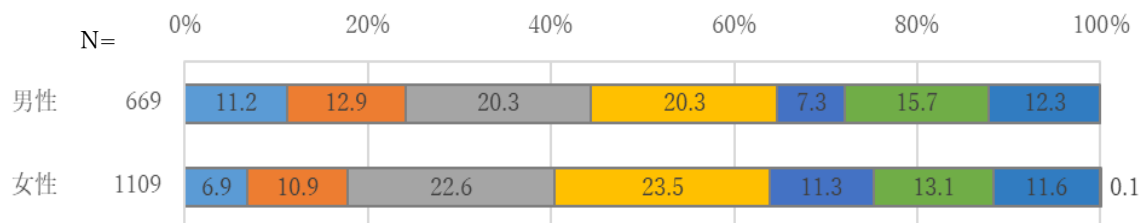
年齢

「40歳代」の割合が22.0%と最も高く、次いで「30歳代」の割合が21.4%、「60歳代」が14.1%となっている。



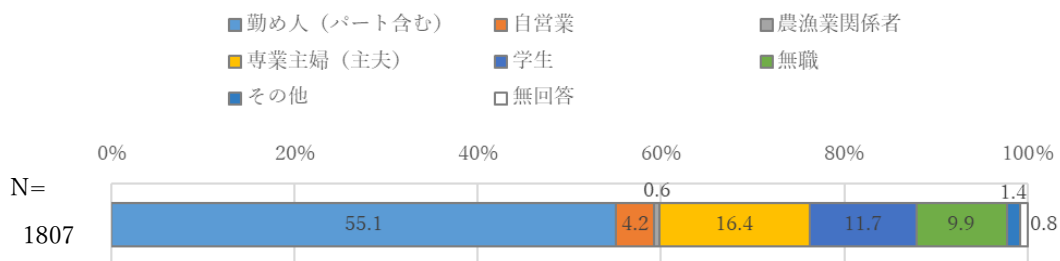
【性別】

性別で見ると、男性に比べ、女性で「30歳代」「40歳代」「50歳代」の割合が高くなっている。



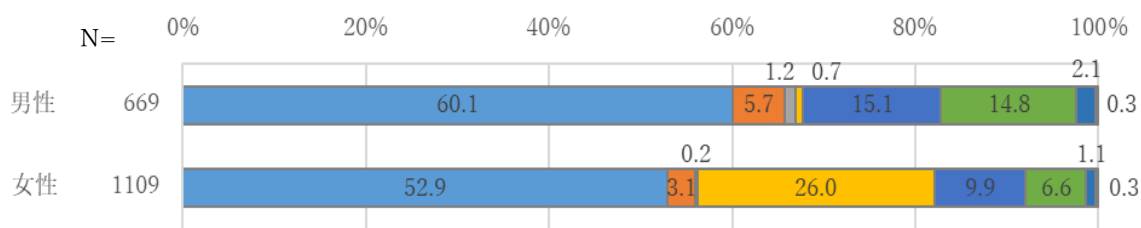
職業

「勤め人（パート含む）」の割合が55.1%と最も高く、次いで「専業主婦（主夫）」の割合が16.4%、「学生」の割合が11.7%となっている。



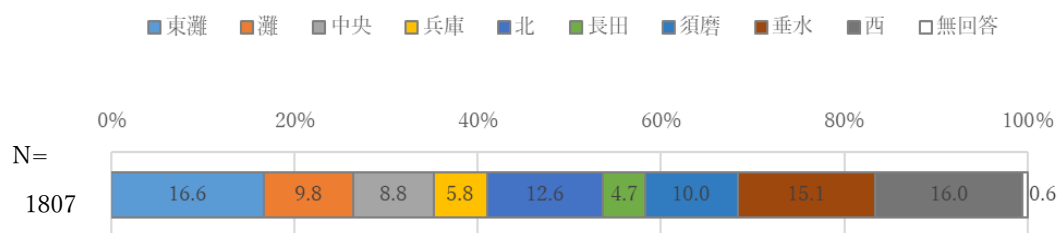
【性別】

性別で見ると、男性に比べ、女性で「専業主婦（主夫）」の割合が高くなっている。



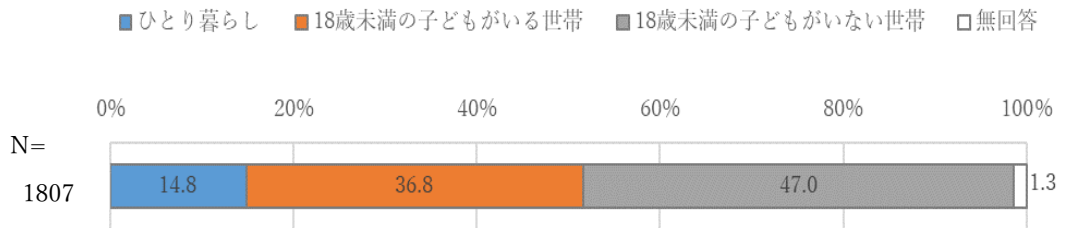
お住まいの区

「東灘」の割合が16.6%と最も高く、次いで「西」の割合が16.0%、「垂水」の割合が15.1%となっている。



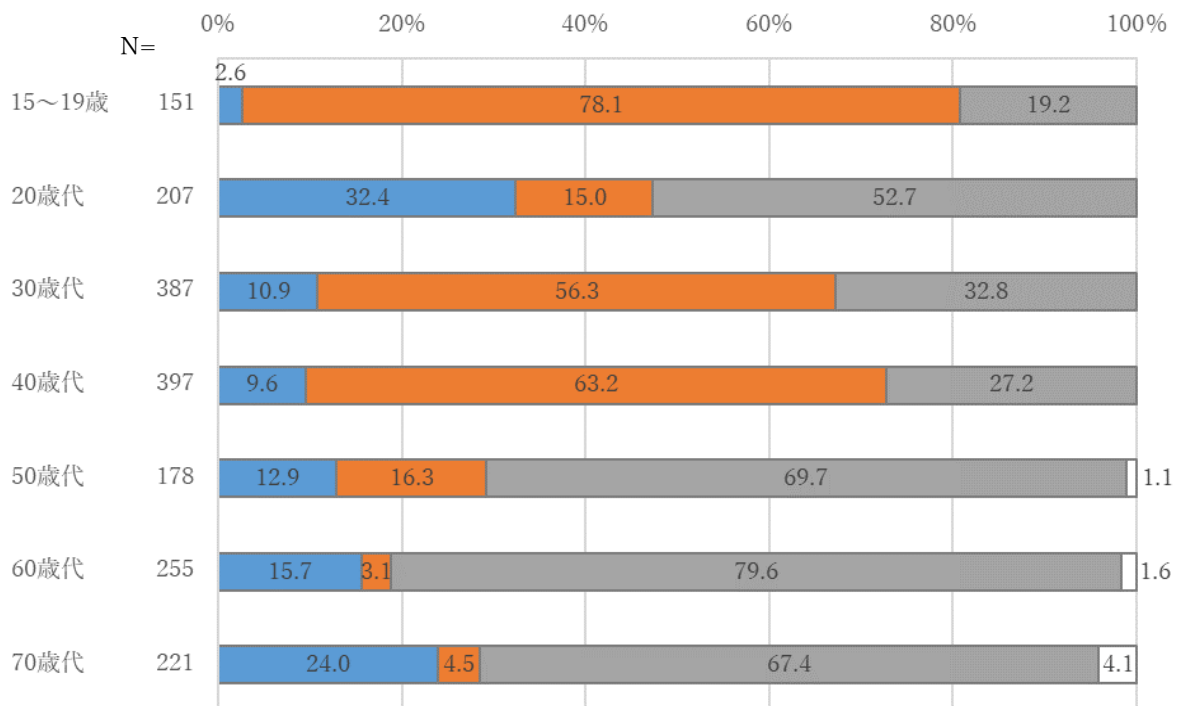
世帯構成

「18歳未満の子どもがいない世帯」の割合が47.0%と最も高く、次いで「18歳未満の子どもがいる世帯」の割合が36.8%、「ひとり暮らし」の割合が14.8%となっている。



【年齢別（10歳刻み）】

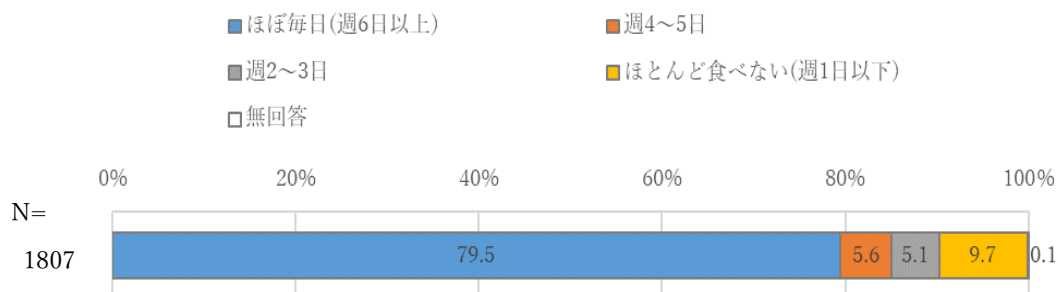
年齢別でみると、他に比べ、20歳代で「ひとり暮らし」の割合が32.4%と高くなっている。



2 食生活の状況や食育に関して

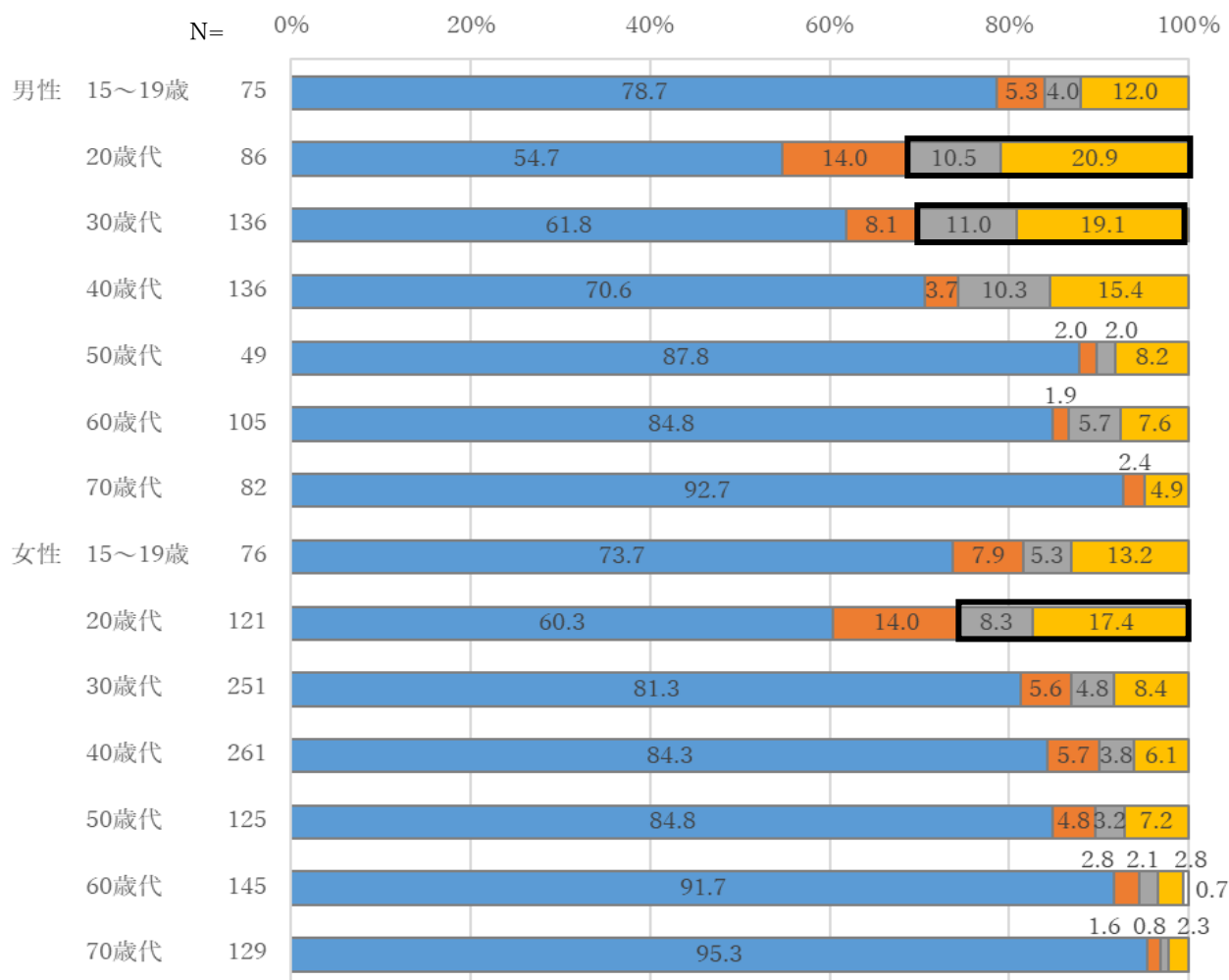
問1 あなたは、ふだん朝食を食べますか。(1つだけ○)

「ほぼ毎日(週6日以上)」の割合が79.5%、「週4~5日」の割合が5.6%、「週2~3日」と「ほとんど食べない(週1日以下)」をあわせた“朝食を欠食している”割合が14.8%となっている。



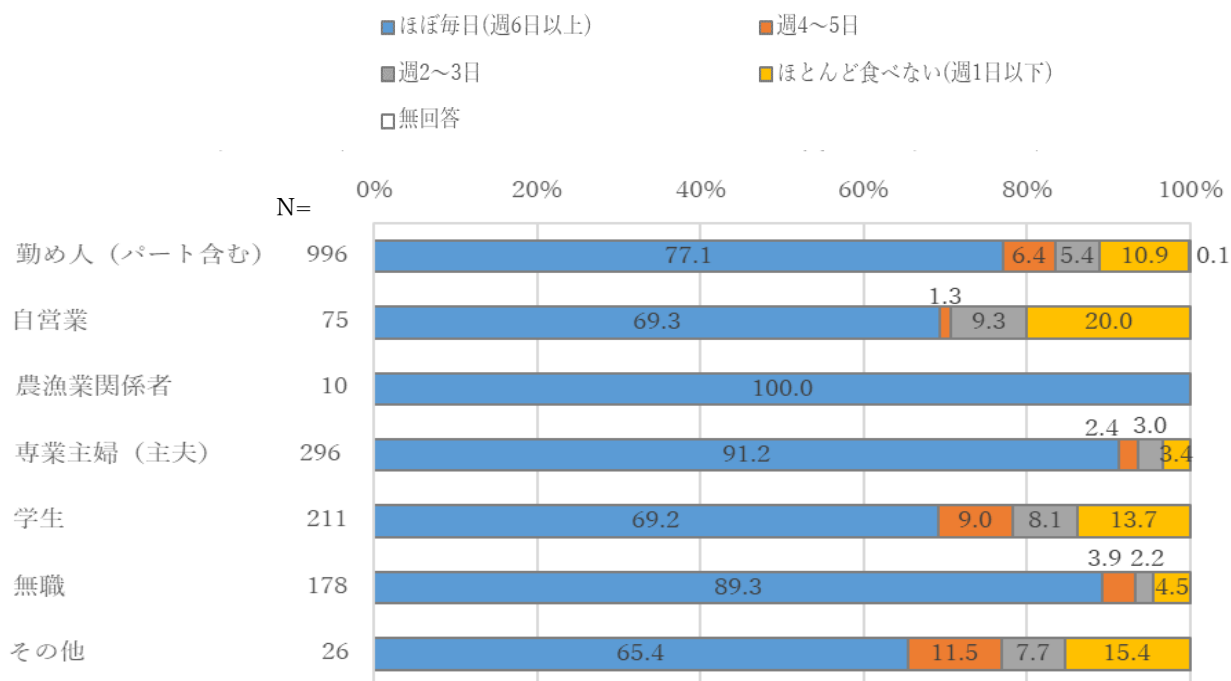
【性・年齢別 (10歳刻み)】

性・年齢別で見ると、15~19歳と50歳代を除き、いずれの年代も、女性に比べ、男性で“朝食を欠食している”割合が高くなっている。男女とも、20歳代の“朝食を欠食している”割合が最も高くなっている。特に、男性の20歳代は31.4%、30歳代は30.1%、女性の20歳代は25.7%となっている。



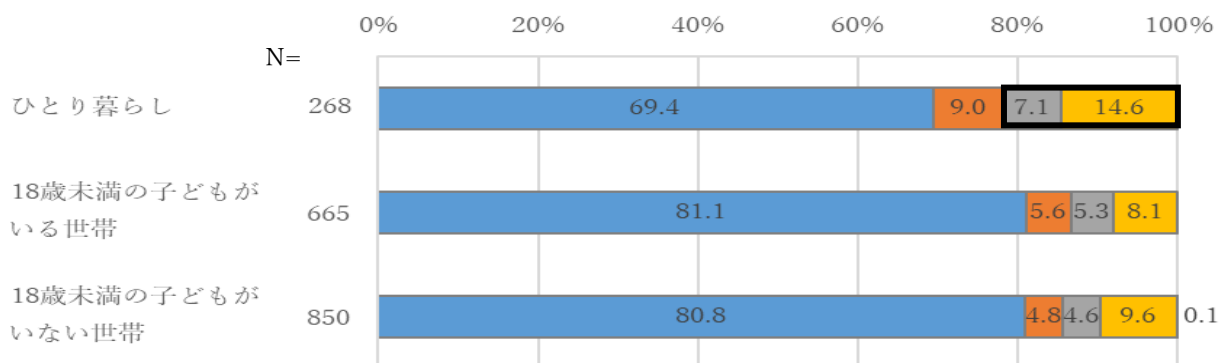
【職業別】

職業別でみると、他に比べ、自営業と学生で“朝食を欠食している”割合が高く、それぞれ29.3%、21.8%となっている。一方、農漁業関係者、専業主婦（主夫）で「ほぼ毎日（週6日以上）」の割合が高く、それぞれ100.0%、91.2%で9割を超えている。



【世帯構成別】

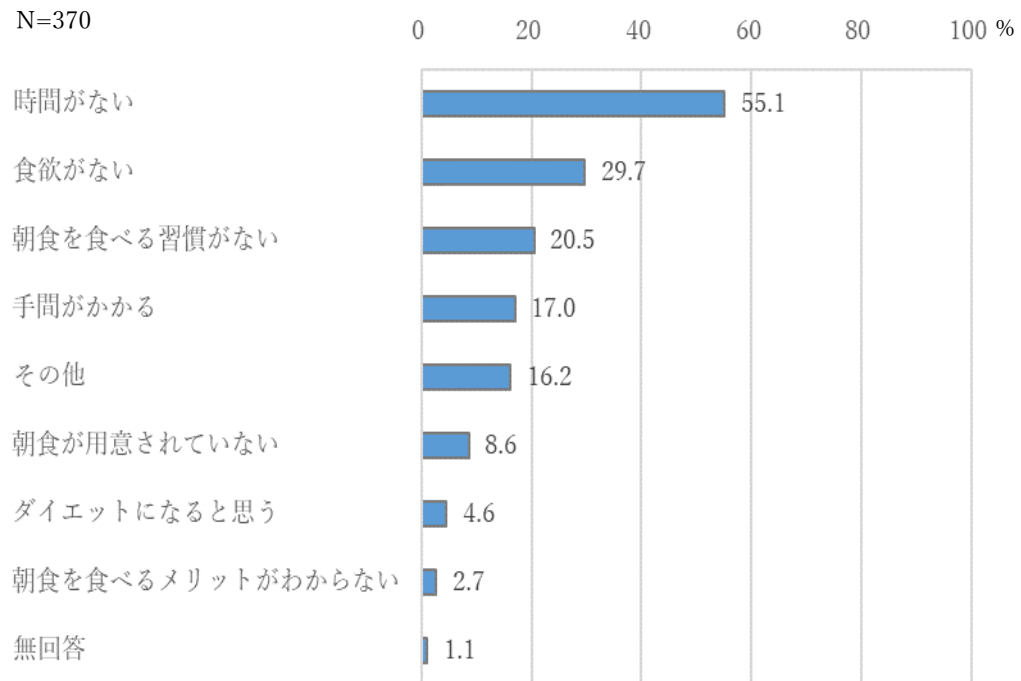
世帯構成別でみると、他に比べ、ひとり暮らしで“朝食を欠食している”割合が高く、21.7%となっている。



問1で「2. 週4~5日」「3. 週2~3日」「4. ほとんど食べない(週1日以下)」と答えた方にお聞きします。

問1-1 朝食を食べない理由は何ですか。(あてはまるものすべて○)

「時間がない」の割合が55.1%と最も高く、次いで「食欲がない」の割合が29.7%、「朝食を食べる習慣がない」の割合が20.5%となっている。



【性・年齢別（10歳刻み）】

性・年齢別でみると、男性の70歳代と女性の60歳代で「時間がない」の割合よりも「食欲がない」の割合が高くなっている。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	時間がない	食欲がない	ない 朝食を食べる習慣が	手間がかかる	その他	ない 朝食が用意されてい	思う ダイエットになると	トがわからない 朝食を食べるメリッ	無回答
男性 15～19歳	25	44.0	24.0	4.0	12.0	12.0	4.0	-	-	-
20歳代	66	33.3	12.1	16.7	15.2	10.6	9.1	-	3.0	-
30歳代	90	35.6	17.8	17.8	7.8	8.9	6.7	1.1	2.2	2.2
40歳代	58	34.5	19.0	19.0	6.9	6.9	8.6	5.2	-	-
50歳代	10	20.0	20.0	20.0	10.0	20.0	10.0	-	-	-
60歳代	23	34.8	21.7	13.0	13.0	4.3	-	4.3	4.3	4.3
70歳代	7	14.3	42.9	-	-	-	-	28.6	-	14.3
女性 15～19歳	23	56.5	17.4	13.0	4.3	4.3	4.3	-	-	-
20歳代	82	42.7	13.4	7.3	19.5	11.0	4.9	-	1.2	-
30歳代	79	34.2	19.0	15.2	11.4	8.9	7.6	1.3	2.5	-
40歳代	62	33.9	27.4	8.1	9.7	11.3	3.2	4.8	1.6	-
50歳代	26	34.6	26.9	3.8	7.7	11.5	-	15.4	-	-
60歳代	14	14.3	28.6	7.1	-	42.9	-	7.1	-	-
70歳代	8	12.5	12.5	12.5	12.5	25.0	-	12.5	12.5	-

【職業別】

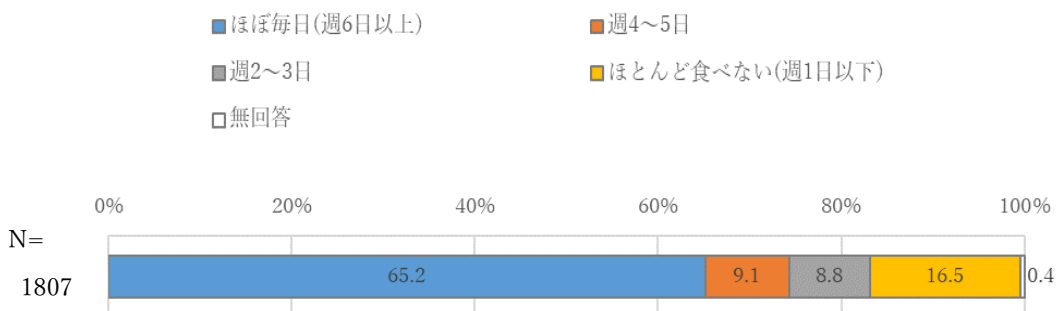
職業別でみると、他に比べ、専業主婦（主夫）で「食欲がない」「朝食を食べるメリットがわからない」の割合が高く、「手間がかかる」「朝食が用意されていない」の割合が低くなっている。

単位：%

区分	有効回答数（件）	時間がない	食欲がない	朝食を食べる習慣がない	手間がかかる	その他	朝食が用意されていない	ダイエットになると思う	朝食を食べるメリットがわからない	無回答
勤め人（パート含む）	368	37.8	18.2	12.8	11.7	8.7	5.4	3.3	1.1	1.1
自営業	36	27.8	22.2	25.0	8.3	11.1	5.6	0.0	-	-
農漁業関係者	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
専業主婦（主夫）	42	16.7	33.3	16.7	4.8	14.3	2.4	4.8	7.1	-
学生	96	45.8	14.6	9.4	11.5	8.3	7.3	-	3.1	-
無職	24	4.2	20.8	16.7	8.3	33.3	4.2	12.5	-	-
その他	9	22.2	22.2	-	22.2	22.2	11.1	-	-	-

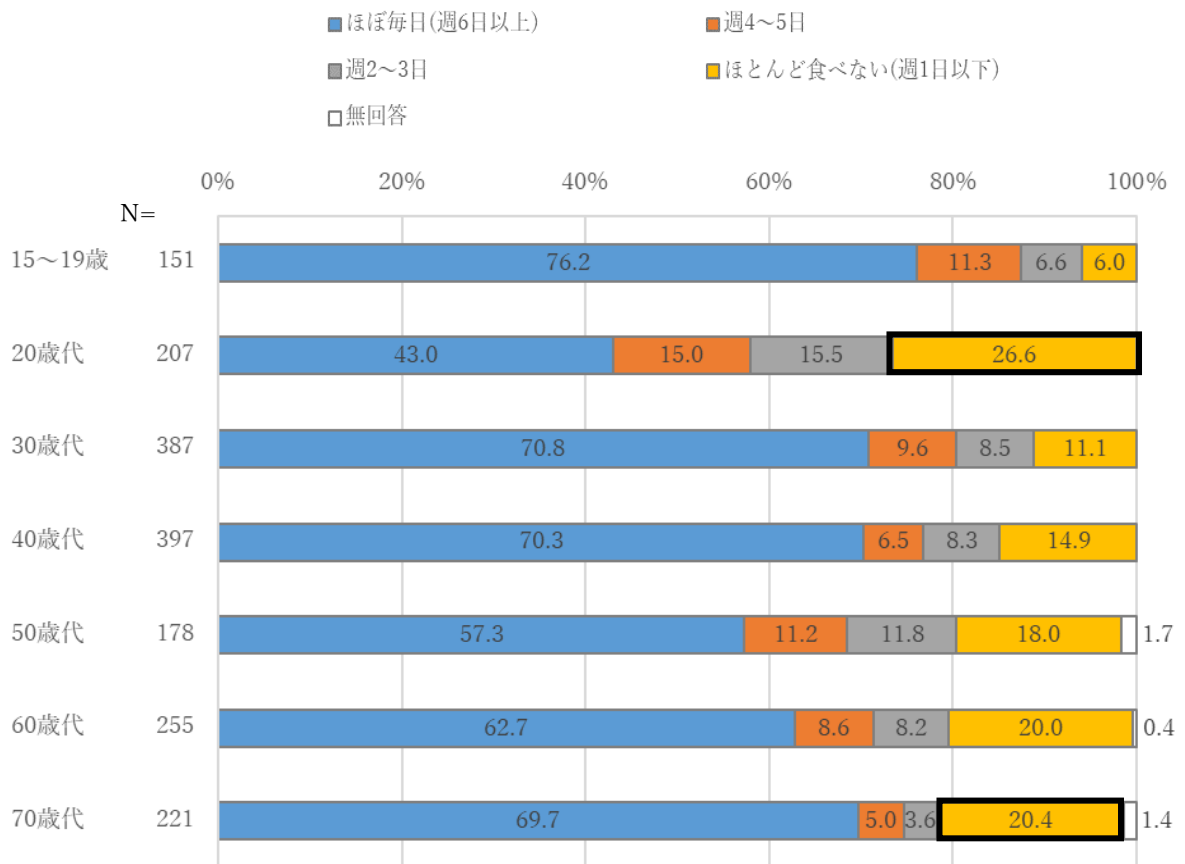
問2 あなたは、ふだん、誰かと一緒に食べていますか。（1つだけ○）

「ほぼ毎日（週6日以上）」の割合が65.2%、「週4～5日」の割合が9.1%、「週2～3日」の割合が8.8%、「ほとんど食べない（週1日以下）」の割合が16.5%となっている。



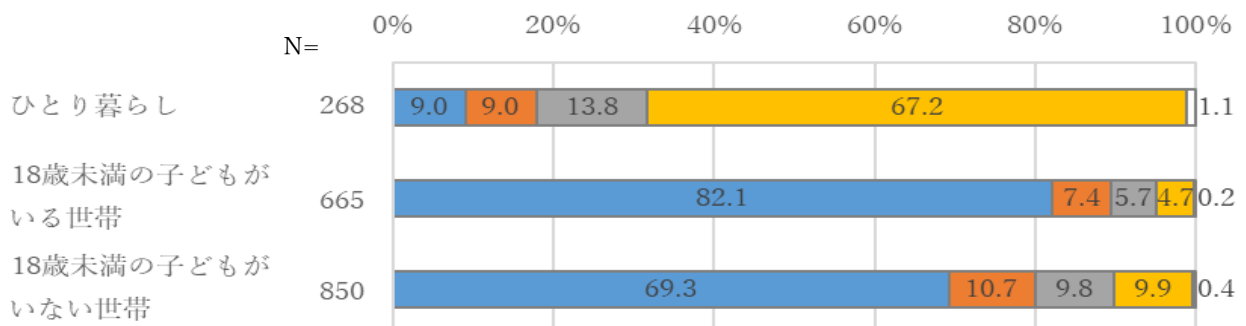
【年齢別（10歳刻み）】

年齢別で見ると、20歳代を除き、年齢が高くなるにつれ、「ほとんど食べない（週1日以下）」の割合が高くなっており、20歳代と70歳代で、それぞれ26.6%、20.4%となっている。



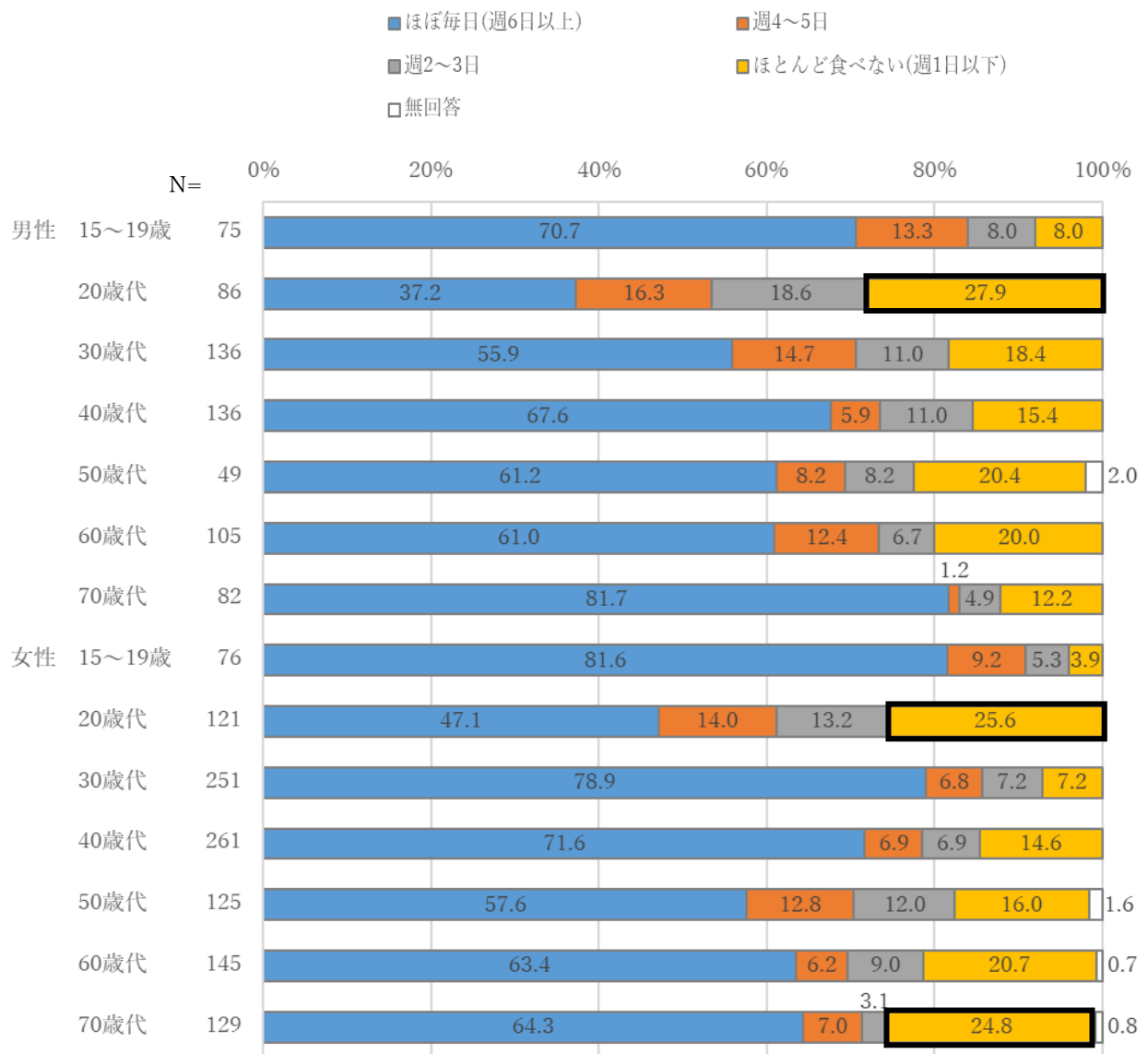
【世帯構成別】

世帯構成別で見ると、他に比べ、ひとり暮らしで「ほとんど食べない（週1日以下）」の割合が高く、67.2%となっている。



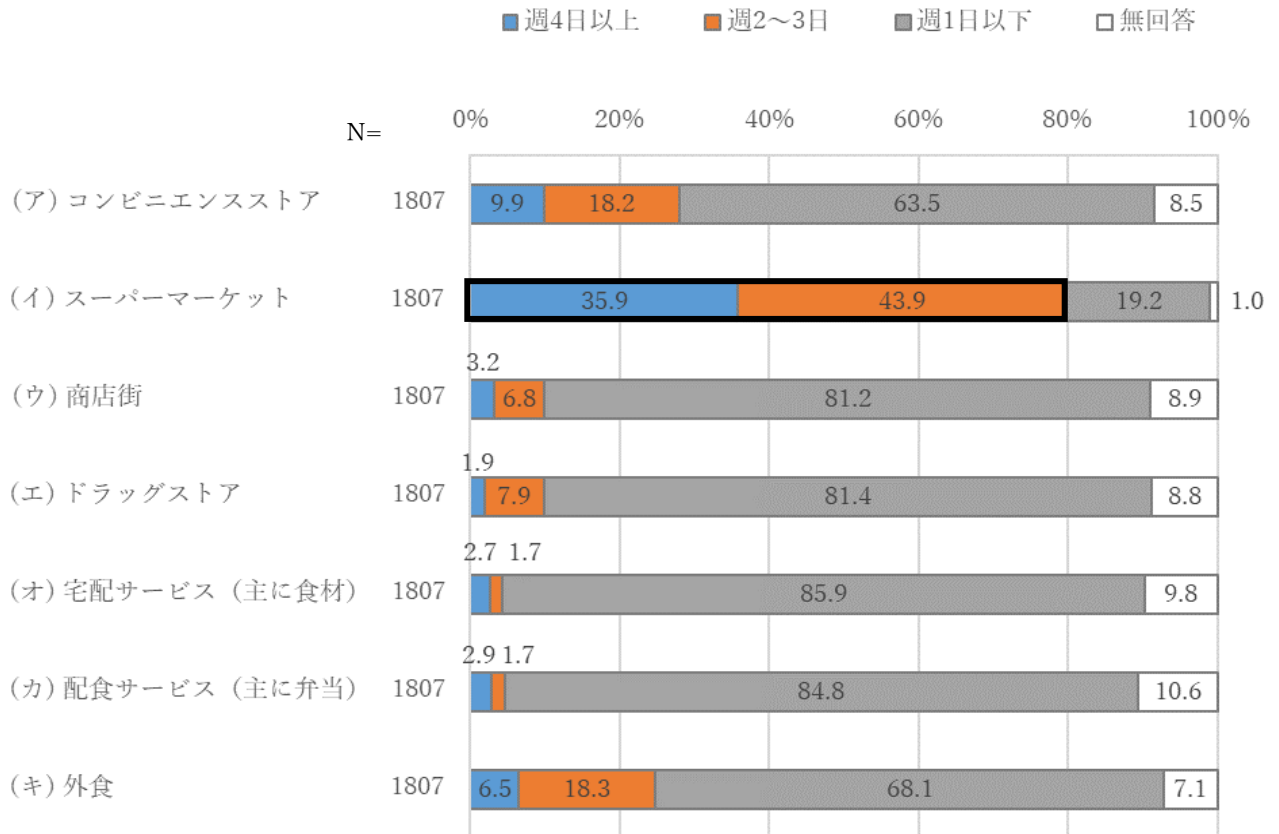
【性・年齢別（10歳刻み）】

性・年齢別でみると、男女とも、20歳代で「ほとんど食べない（週1日以下）」の割合が高く、それぞれ27.9%、25.6%となっている。また、女性の70歳代で24.8%と高くなっている。



問3 あなたは、食品や食事の購入のために、次の(ア)～(キ)をどのくらい利用しますか。(それぞれ1つだけ○)

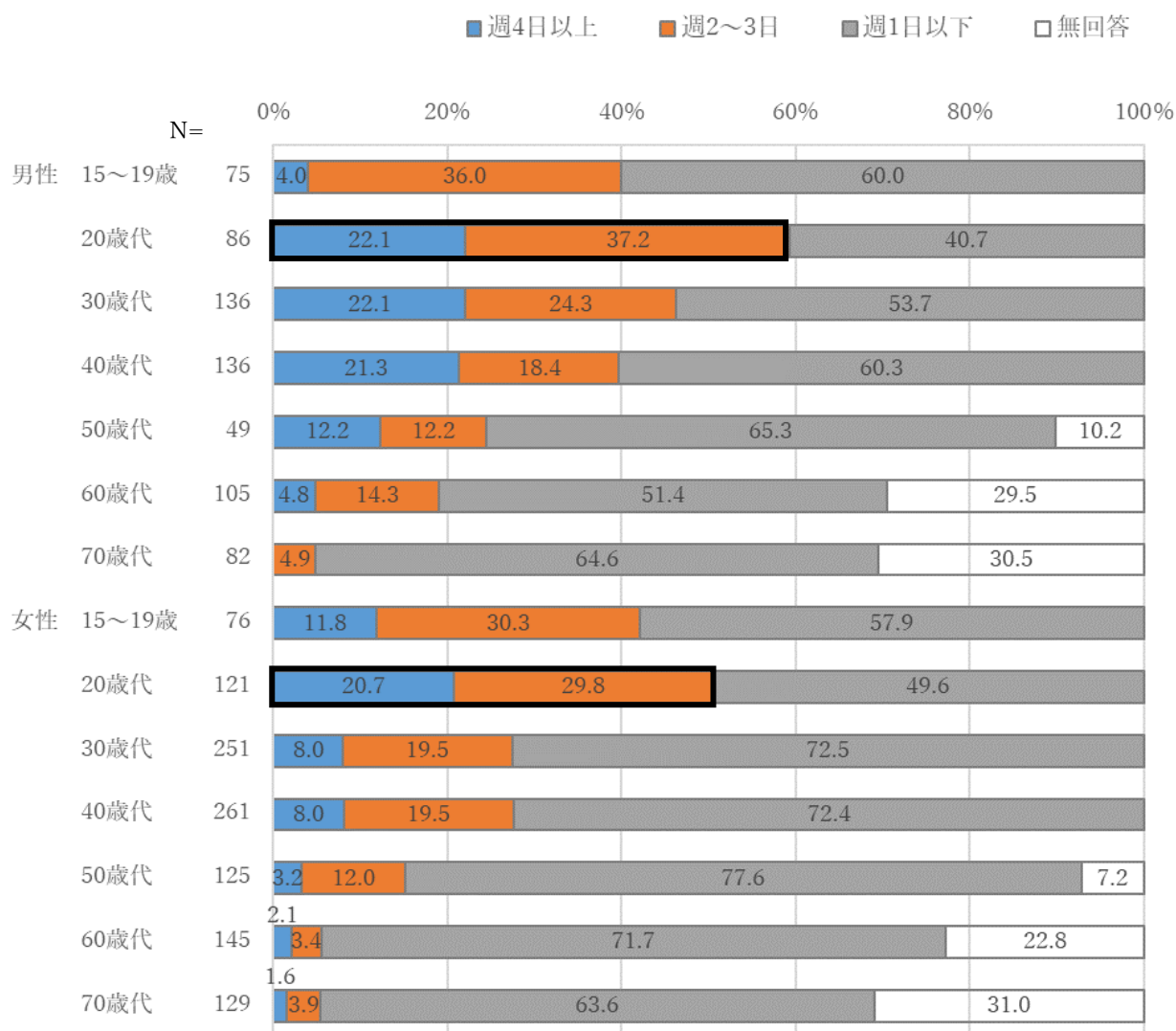
“スーパーマーケット”の「週4日以上」「週2～3日」の割合が最も高く、79.8%となっている。次いで“コンビニエンスストア”、“外食”の割合が高く、それぞれ28.1%、24.8%となっている。



(ア) コンビニエンスストア

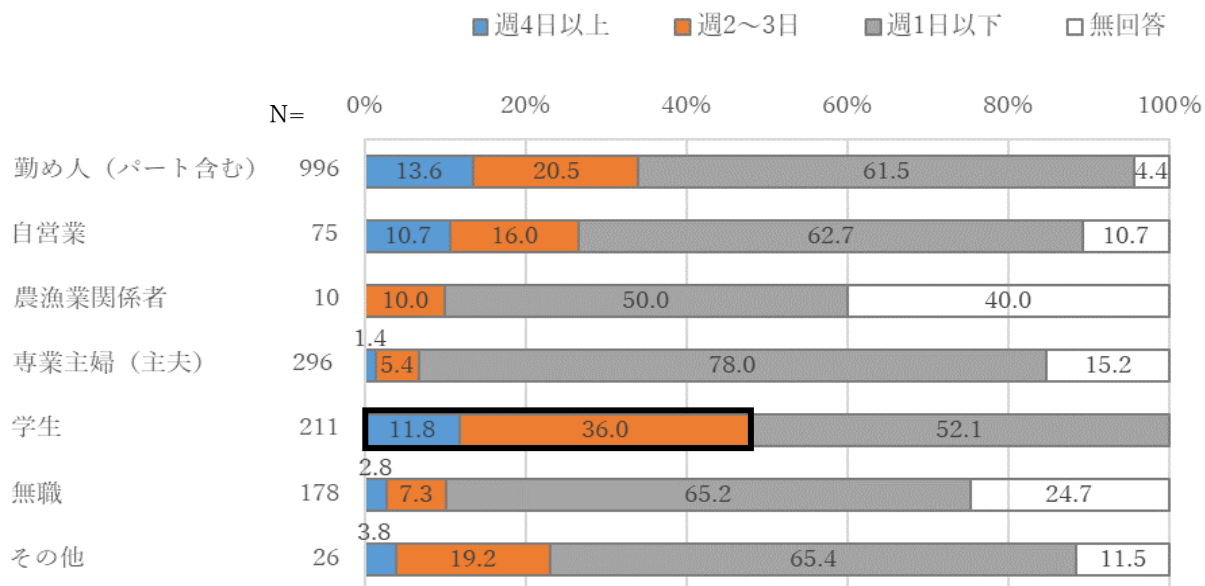
【性・年齢別（10歳刻み）】

性・年齢別でみると、男女とも、15～19歳を除き、年齢が低くなるにつれ「週4日以上」「週2～3日」の割合が高くなる傾向がみられる。特に、男性の20歳代で59.3、女性の20歳代で50.5%となっている。



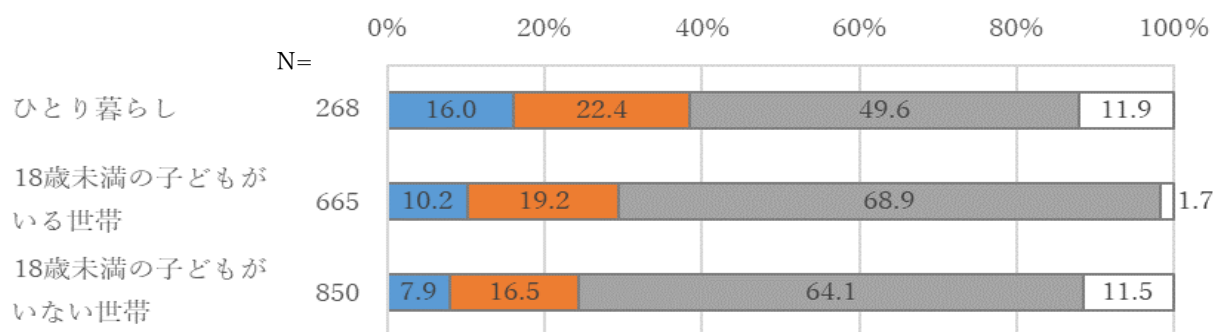
【職業別】

職業別でみると、他に比べ、学生で「週4日以上」「週2～3日」の割合が高く、47.8%となっている。一方、専業主婦（主夫）で「週4日以上」「週2～3日」の割合が低く、6.8%となっている。



【世帯構成別】

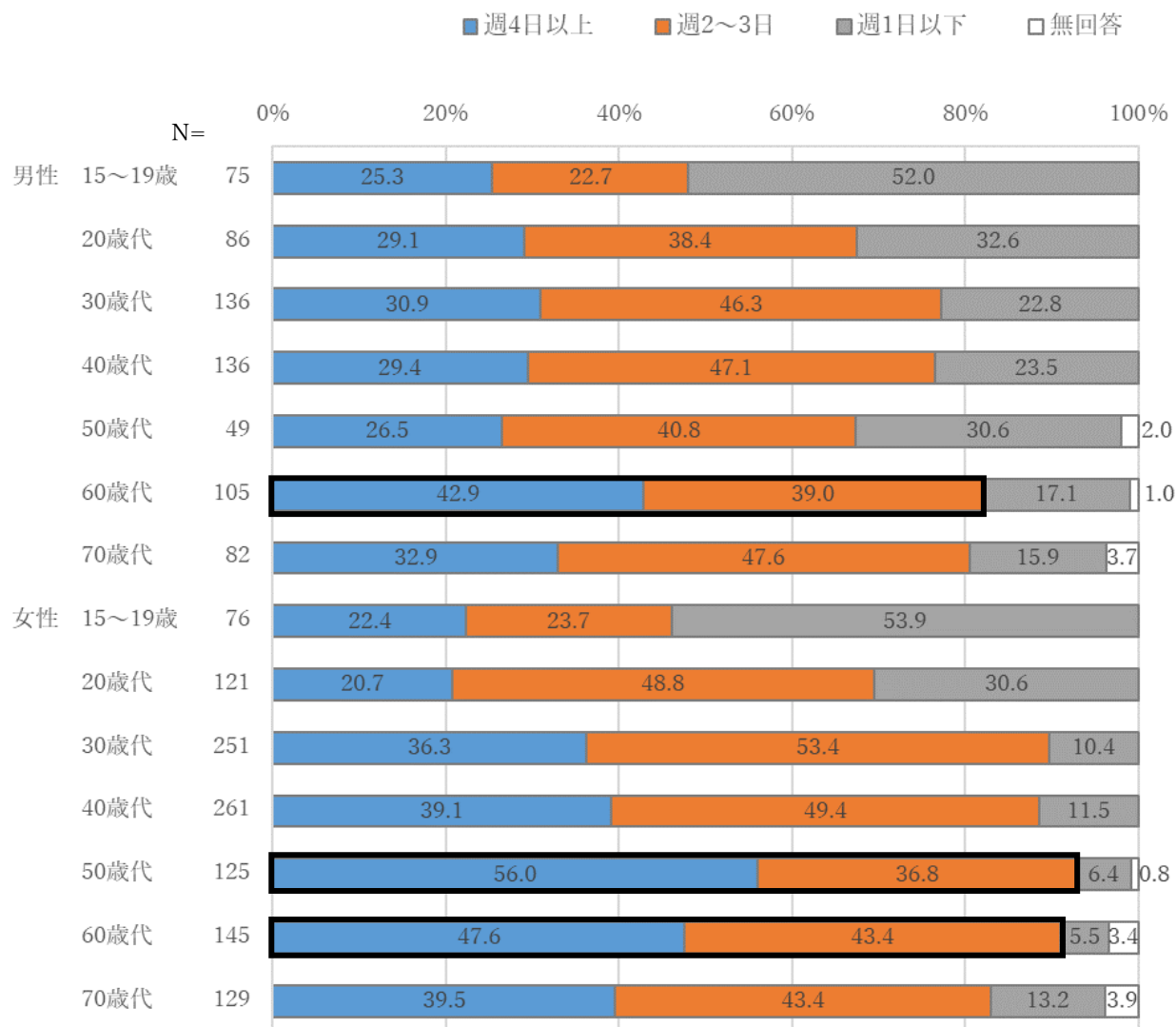
世帯構成別でみると、他に比べ、ひとり暮らしで「週4日以上」「週2～3日」の割合が高く、38.4%となっている。



(イ) スーパーマーケット

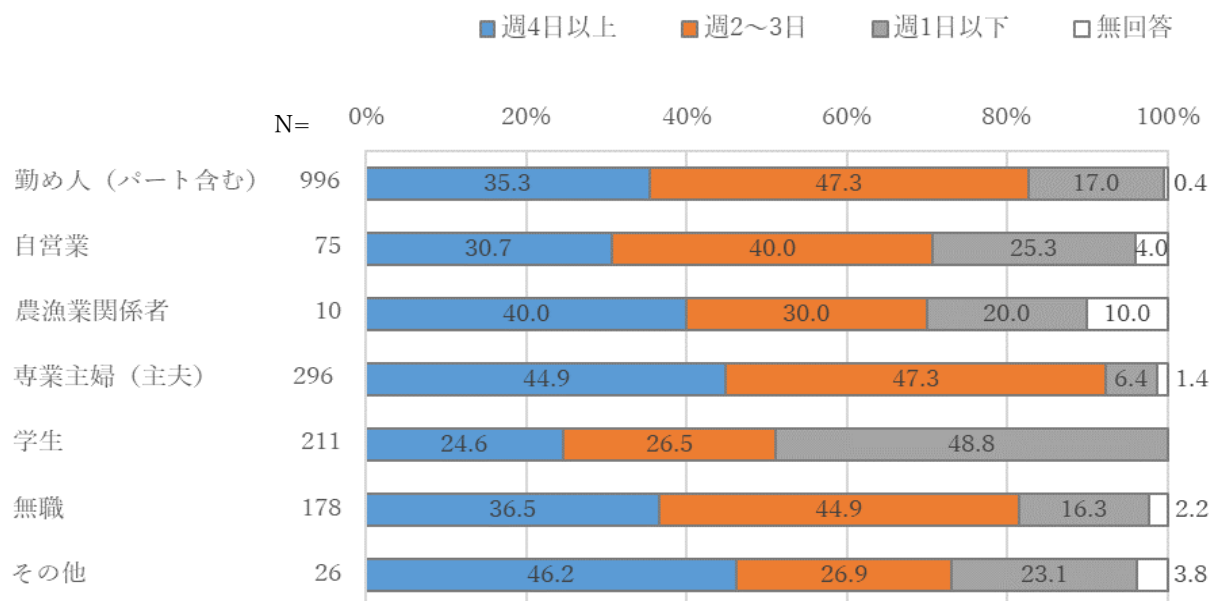
【性・年齢別（10歳刻み）】

性・年齢別で見ると、他に比べ、男性の60歳代、女性の30～60歳代で「週4日以上」「週2～3日」の割合が高く、特に、男性の60歳代で81.9%、女性の50歳代で92.8%、60歳代で91.0%となっている。



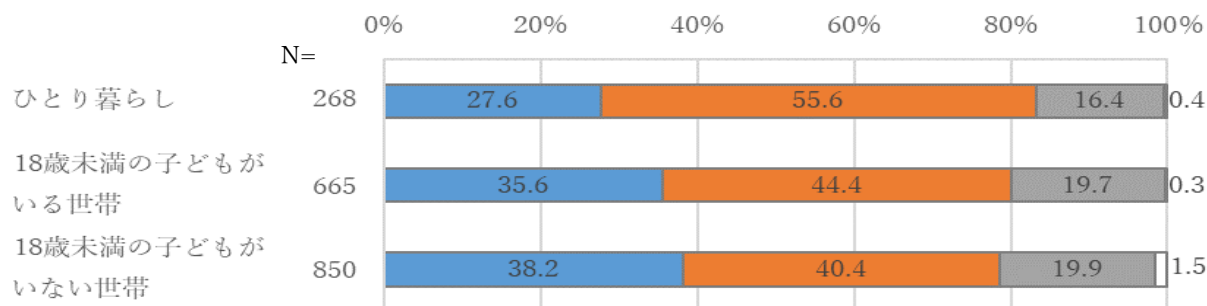
【職業別】

職業別にみると、他に比べ、専業主婦（主夫）で「週4日以上」「週2～3日」の割合が高く、92.2%となっている。



【世帯構成別】

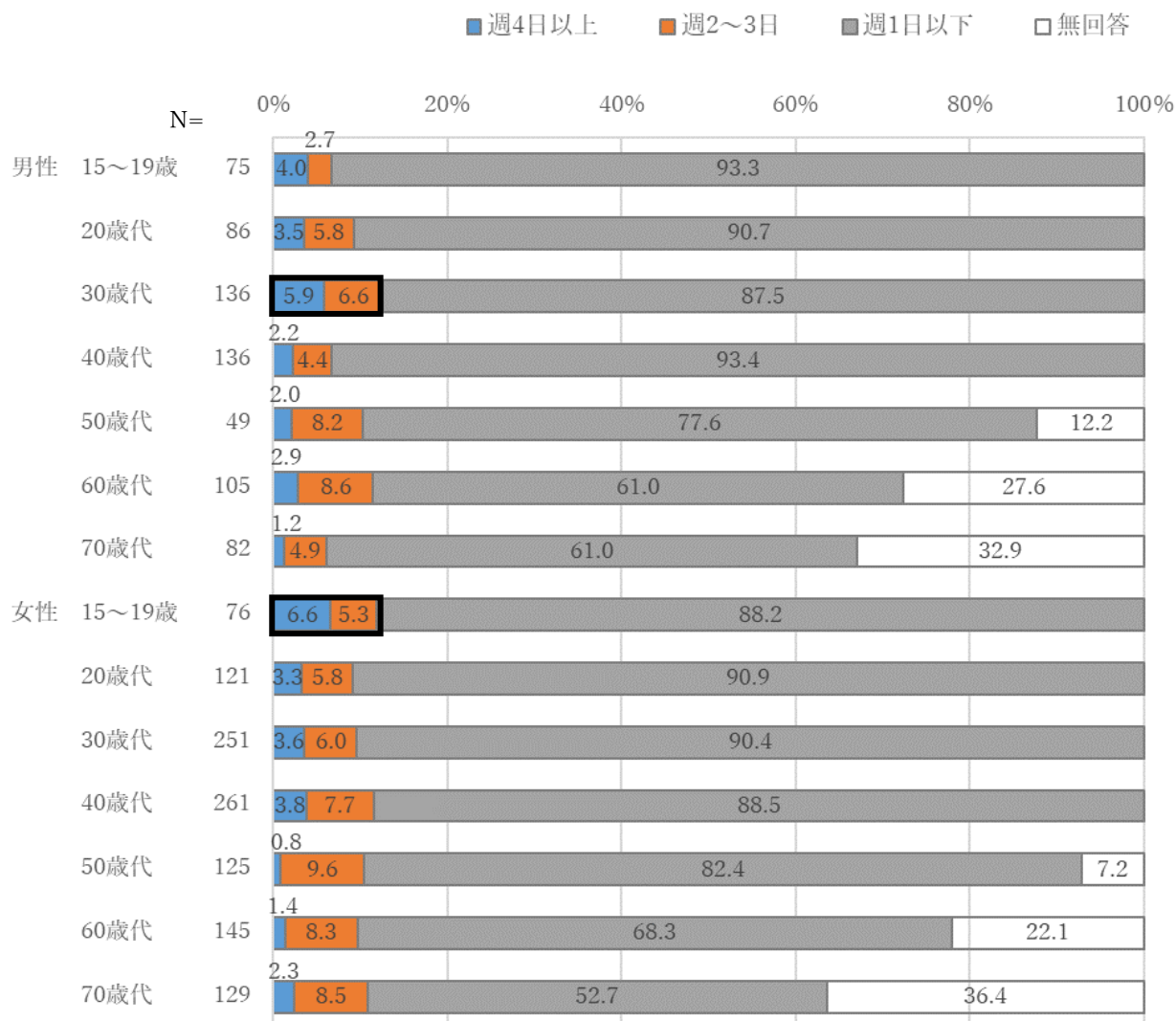
世帯構成別でみると、大きな差異はみられない。



(ウ) 商店街

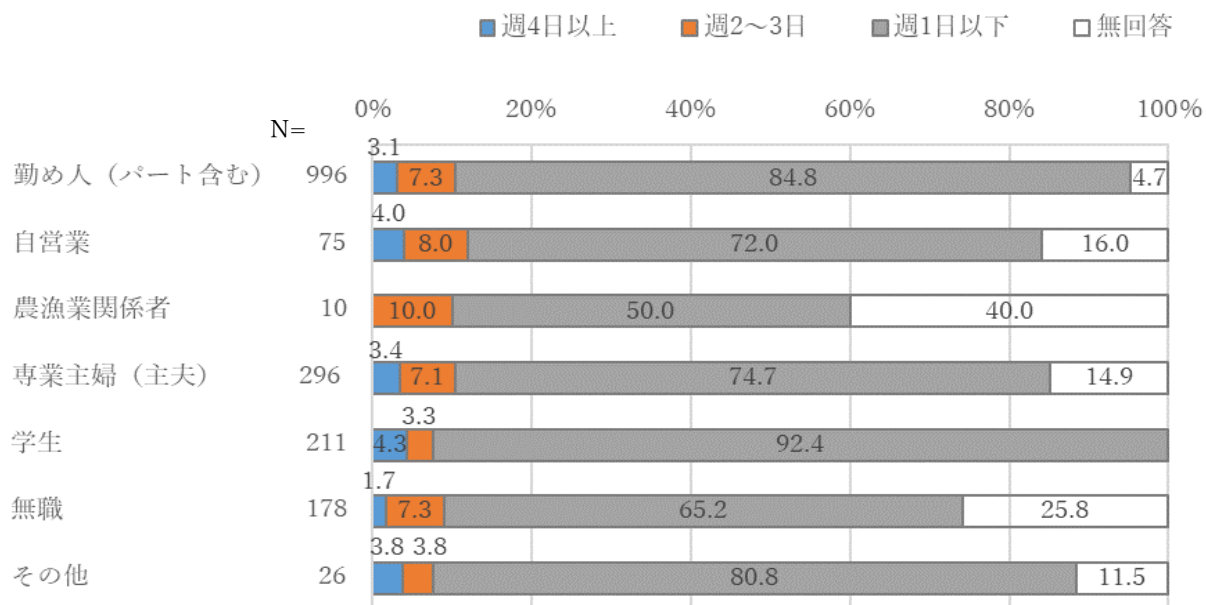
【性・年齢別（10歳刻み）】

性・年齢別で見ると、他に比べ、男性の30歳代、女性の15～19歳で「週4日以上」「週2～3日」の割合が高く、それぞれ12.5%、11.9%となっている。



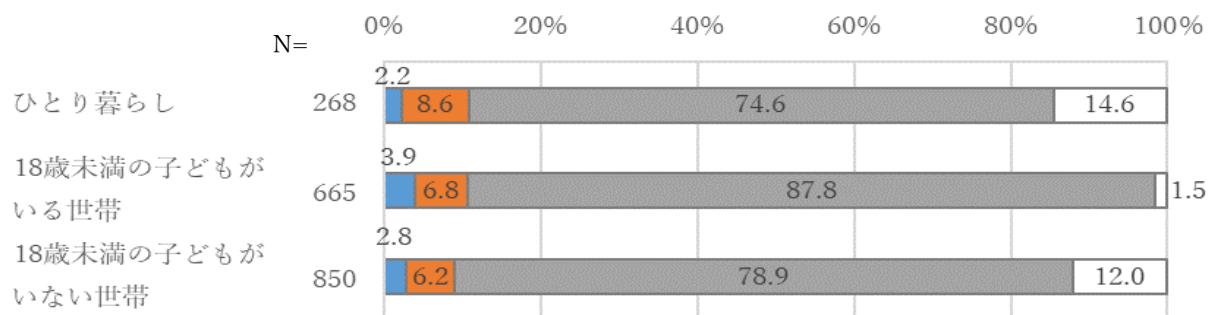
【職業別】

職業別でみると、大きな差異はみられない。



【世帯構成別】

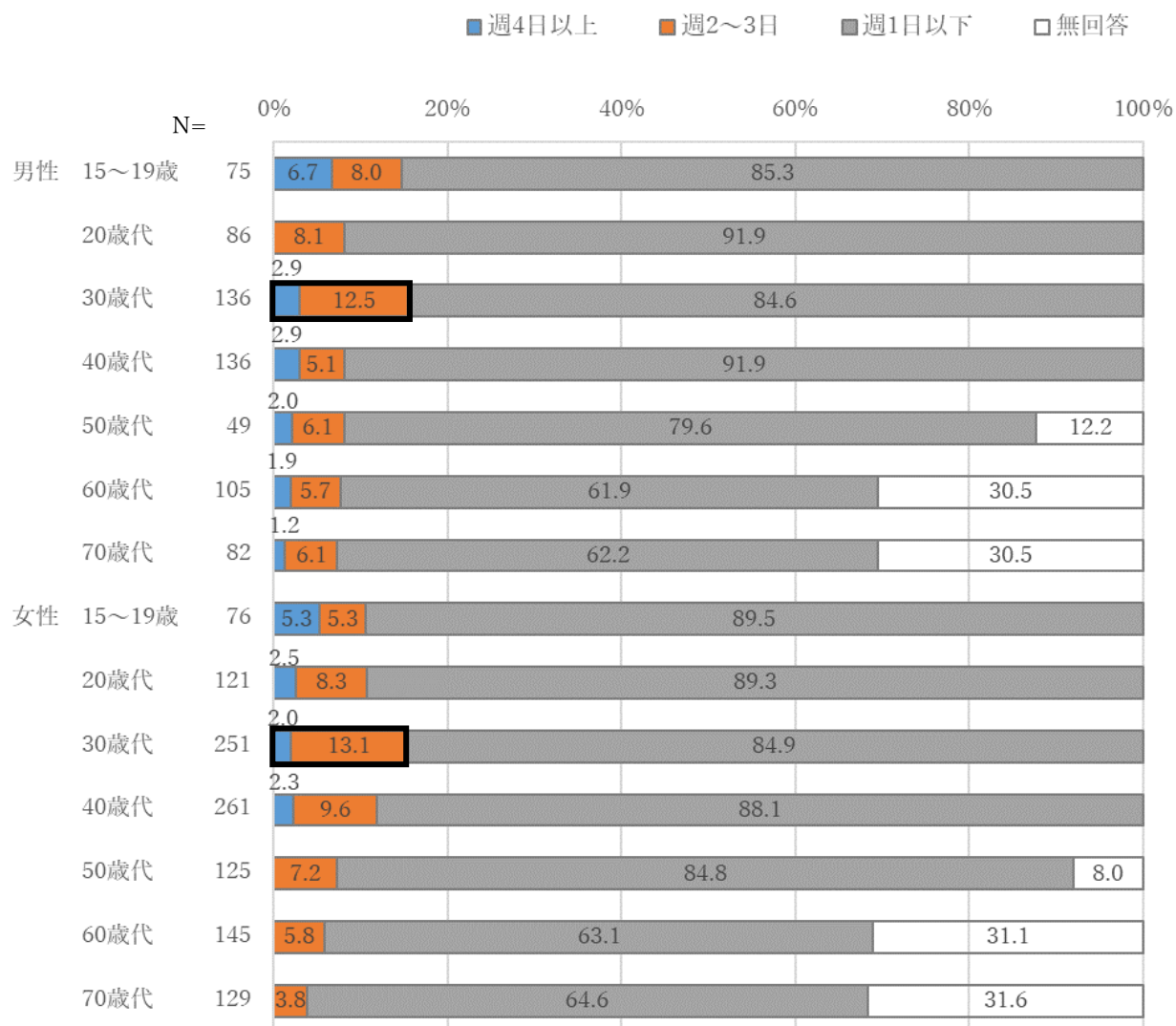
世帯構成別でみると、大きな差異はみられない。



(エ) ドラッグストア

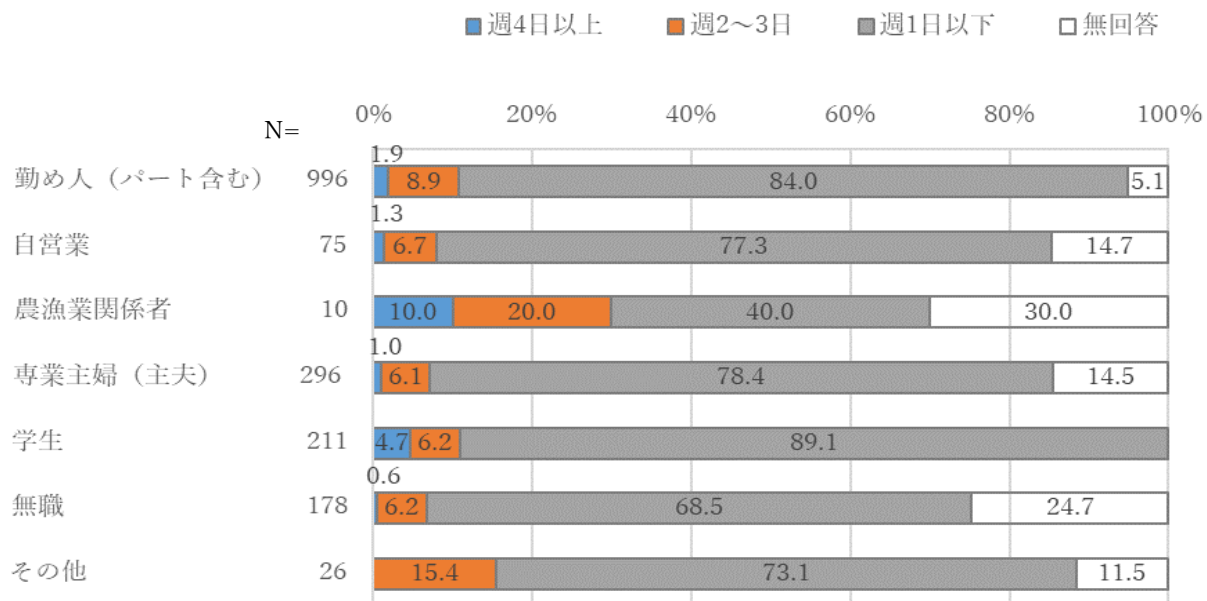
【性・年齢別（10歳刻み）】

性・年齢別でみると、男女とも、30歳代で「週4日以上」「週2～3日」の割合が高く、それぞれ15.4%、15.1%となっている。



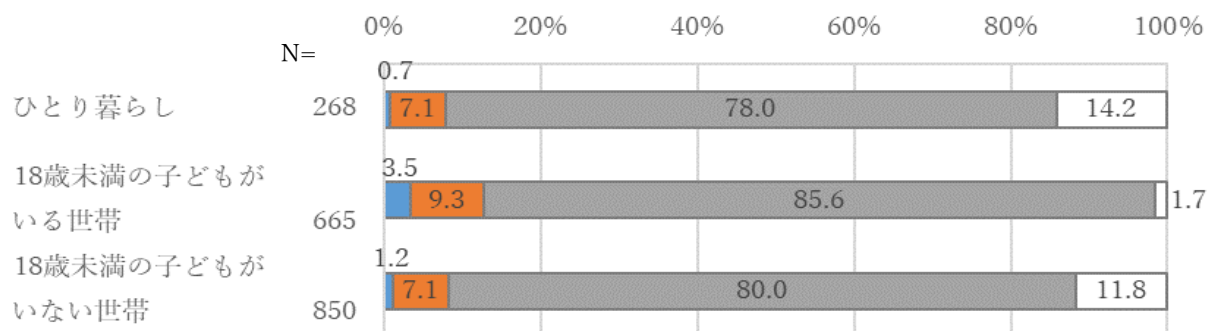
【職業別】

職業別で見ると、他に比べ、農漁業関係者で「週4日以上」「週2～3日」の割合が高く、30.0%となっている。



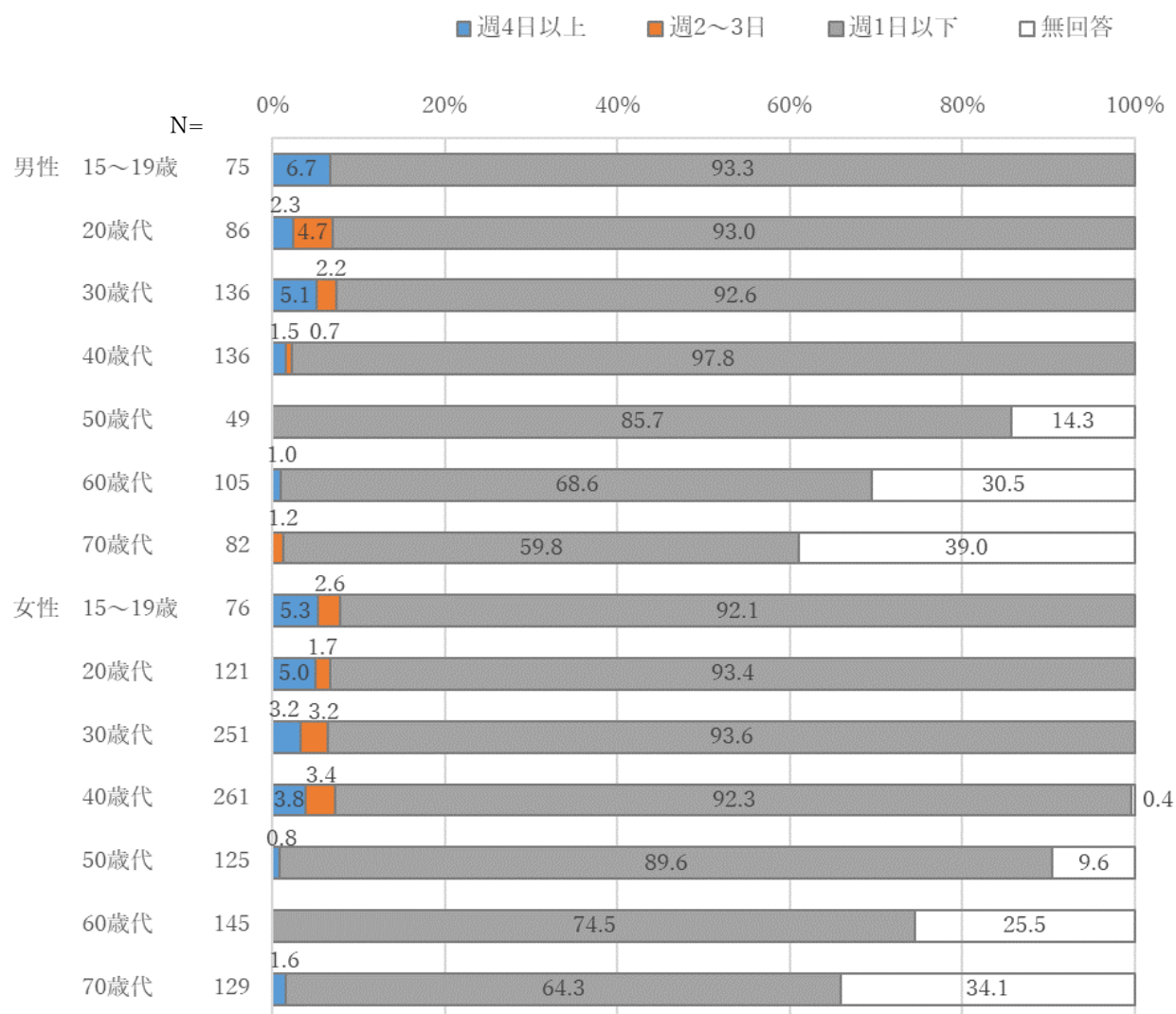
【世帯構成別】

世帯構成別で見ると、他に比べ、18歳未満の子どもがいる世帯で「週4日以上」「週2～3日」の割合が高く、12.8%となっている。

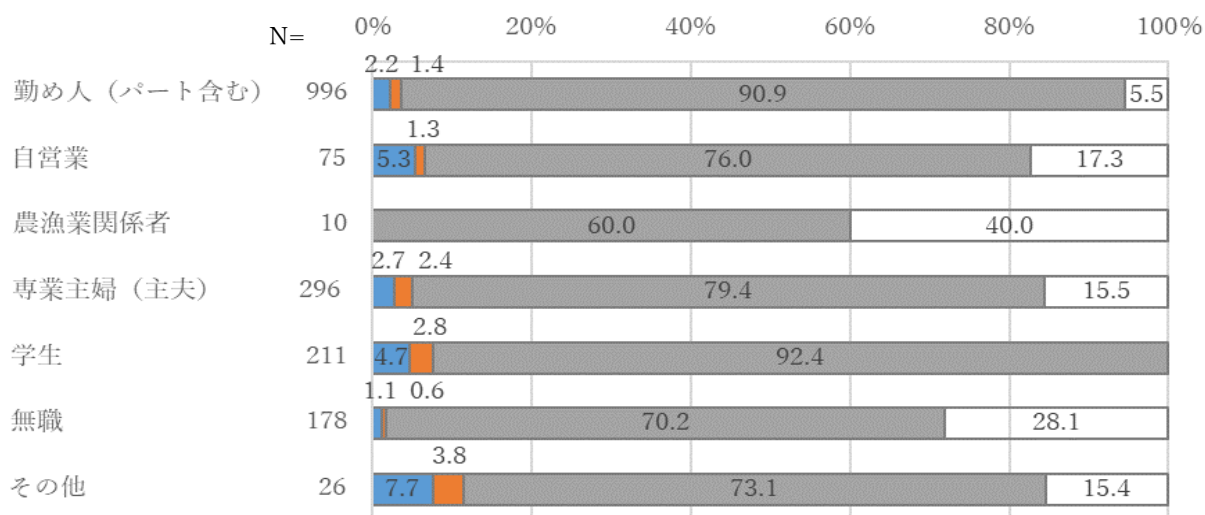


(オ) 宅配サービス (主に食材)

【性・年齢別 (10 歳刻み)】

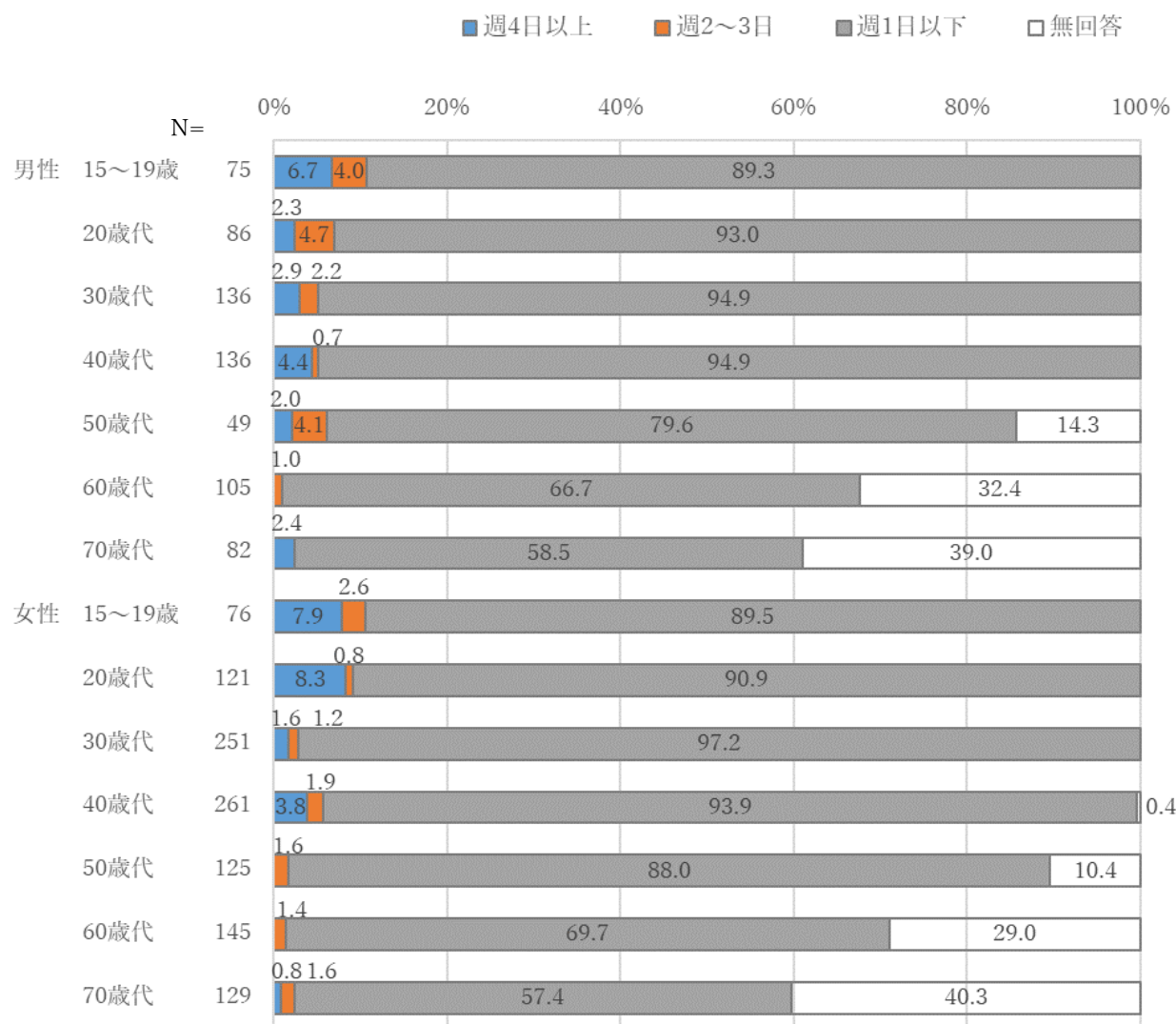


【職業別】

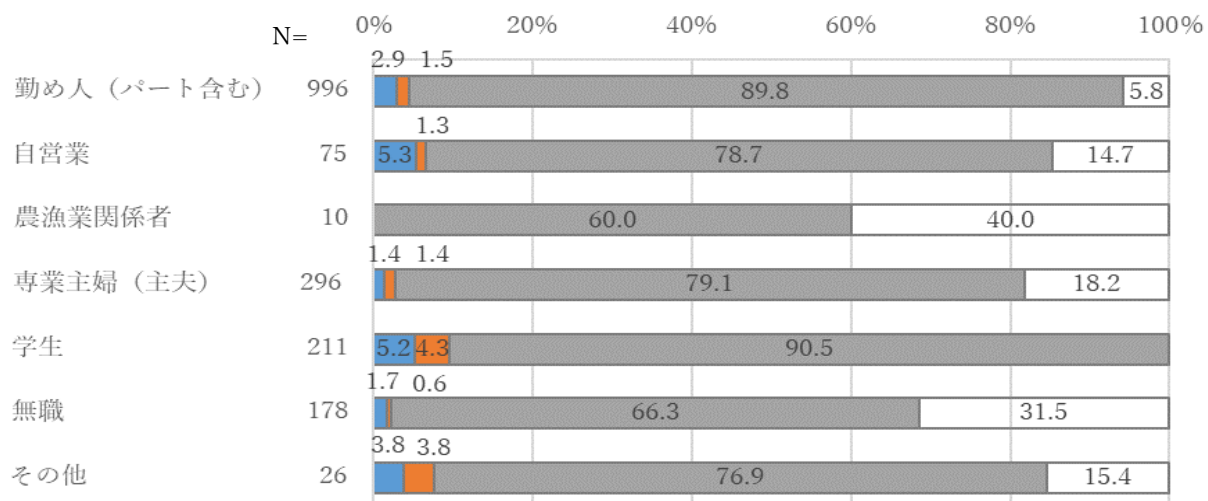


(カ) 配食サービス (主に弁当)

【性・年齢別 (10 歳刻み)】



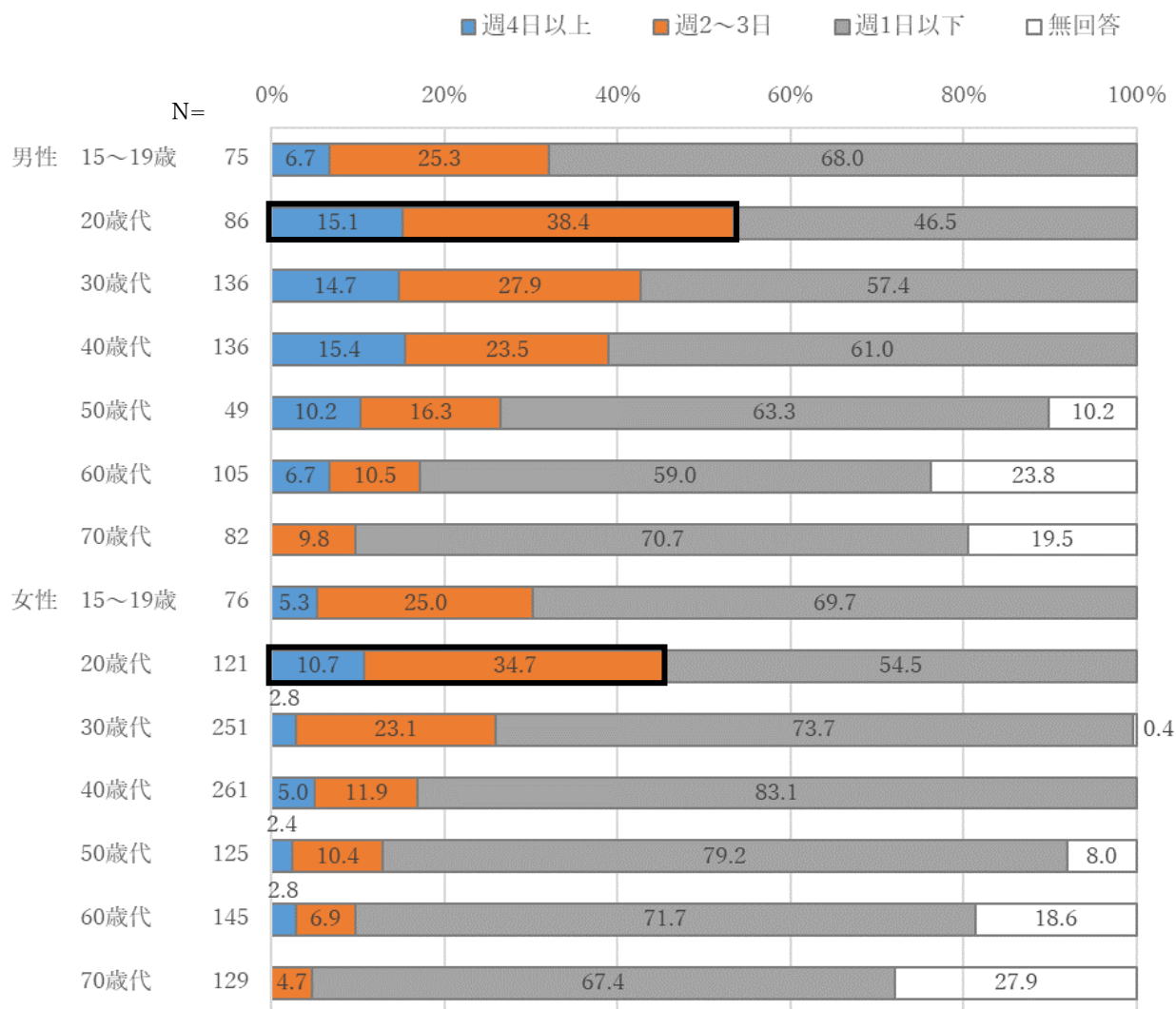
【職業別】



(キ) 外食

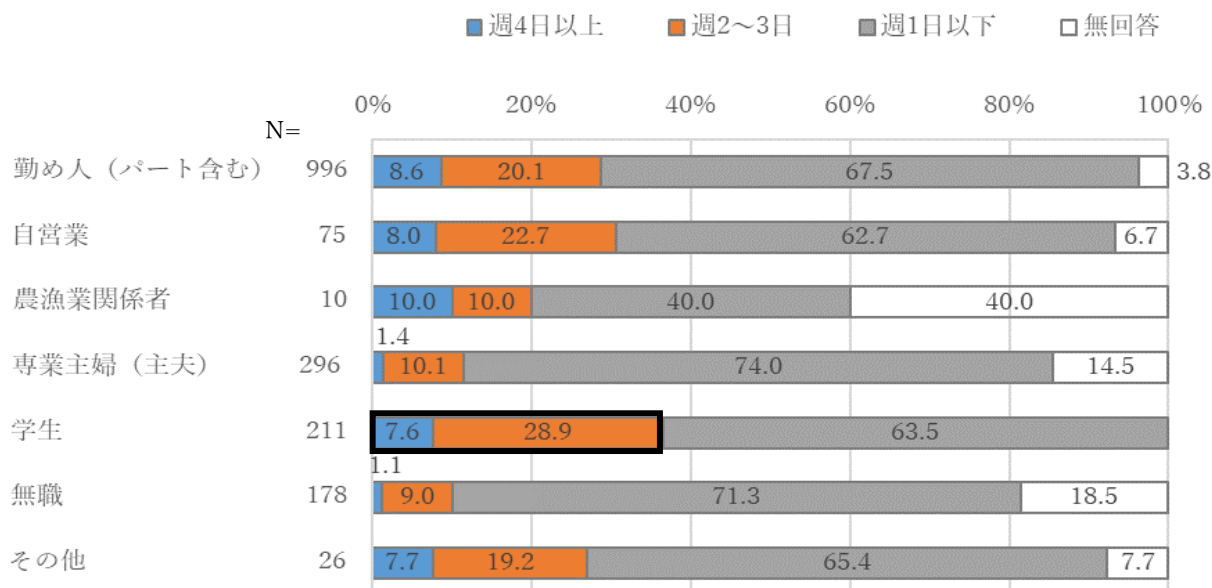
【性・年齢別（10歳刻み）】

性・年齢別でみると、男女とも、15～19歳を除き、年齢が低くなるにつれ「週4日以上」「週2～3日」の割合が高くなる傾向がみられる。特に、男性の20歳代で53.5%、女性の20歳代で45.4%となっている。



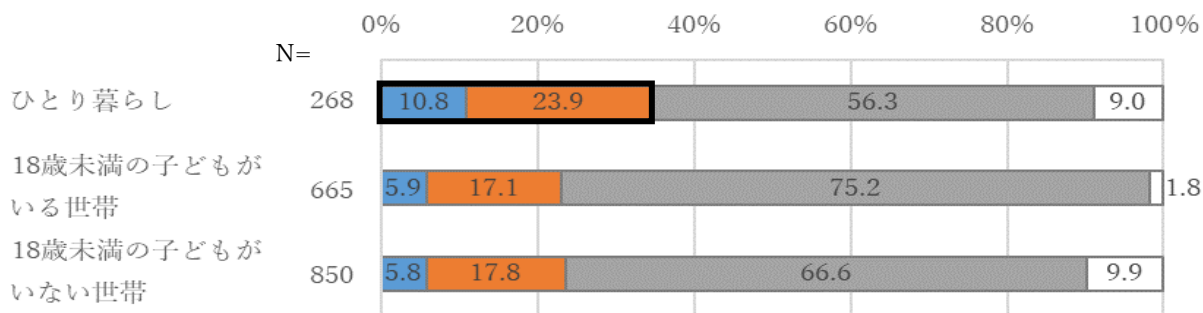
【職業別】

職業別で見ると、他に比べ、学生で「週4日以上」「週2～3日」の割合が高く、36.5%となっている。



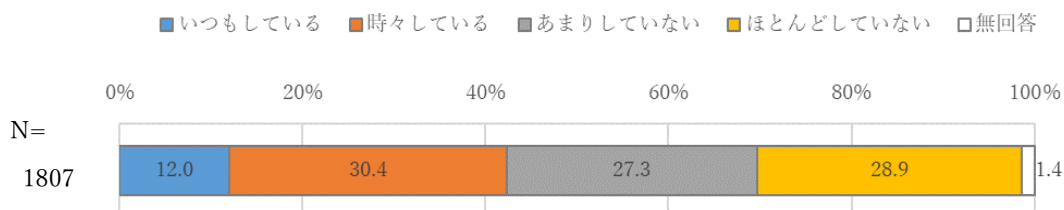
【世帯構成別】

世帯構成別で見ると、他に比べ、ひとり暮らしで「週4日以上」「週2～3日」の割合が高く、34.7%となっている。



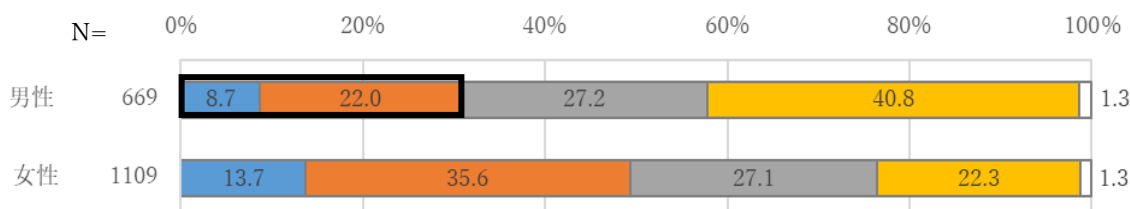
問4 あなたは、外食をする時や食品を購入する時に、栄養成分表示（エネルギーや塩分等の表示）を参考にしていますか。（1つだけ○）

「時々している」の割合が30.4%と最も高く、次いで「ほとんどしていない」の割合が28.9%、「あまりしていない」の割合が27.3%となっている。



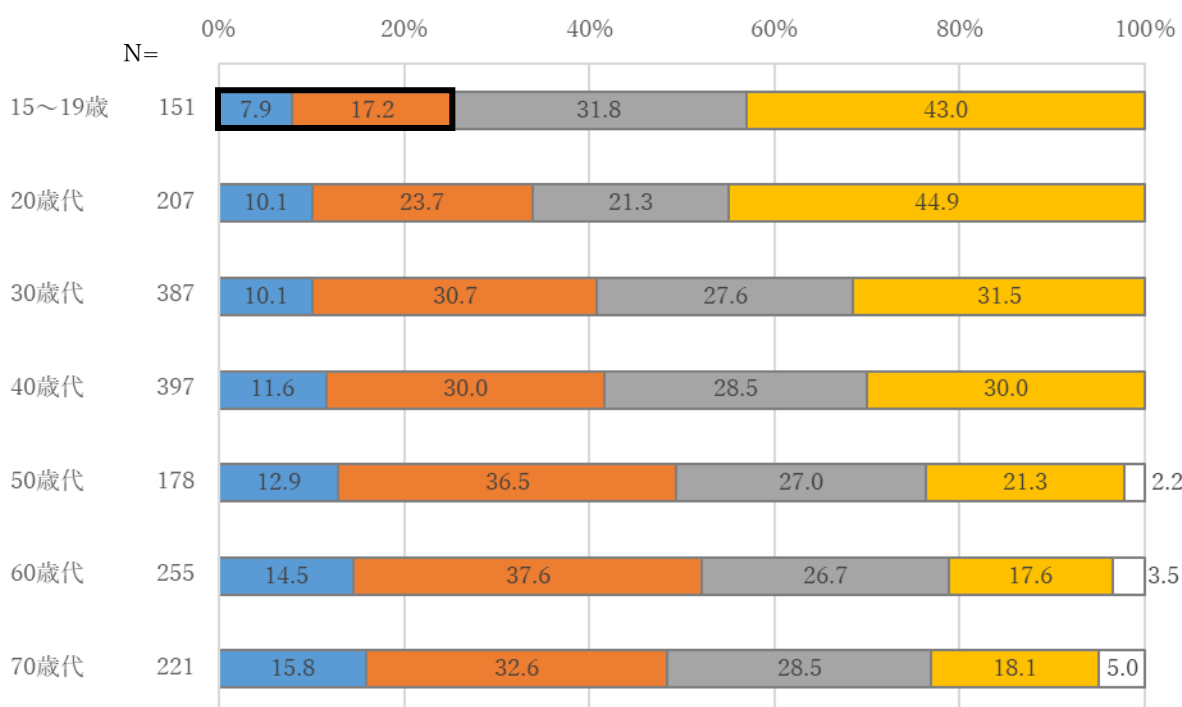
【性別】

性別で見ると、女性に比べ、男性で「いつもしている」「時々している」の割合が低く、30.7%となっている。



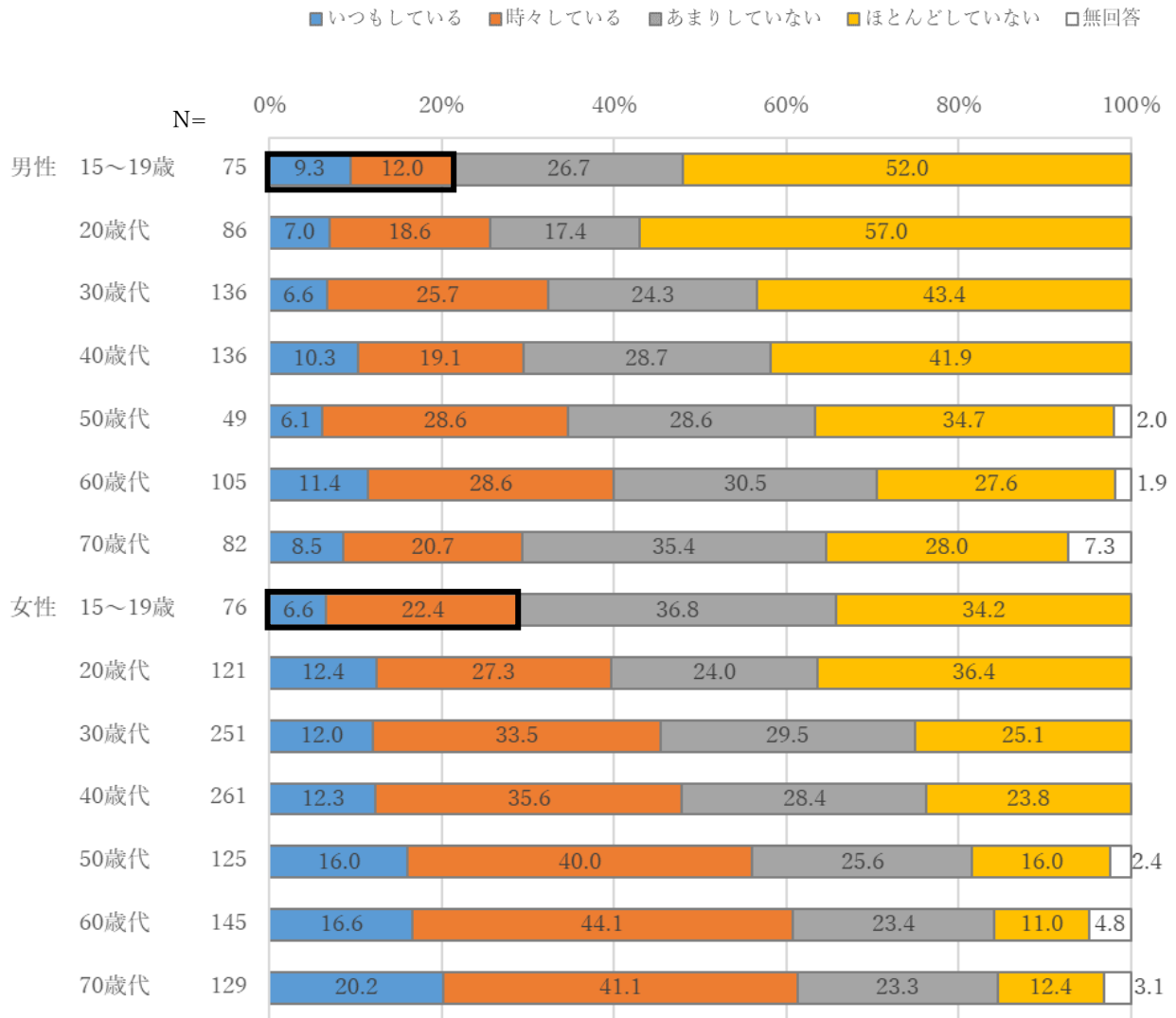
【年齢別（10歳刻み）】

年齢別で見ると、他に比べ、15～19歳で「いつもしている」「時々している」の割合が低く、25.1%となっている。



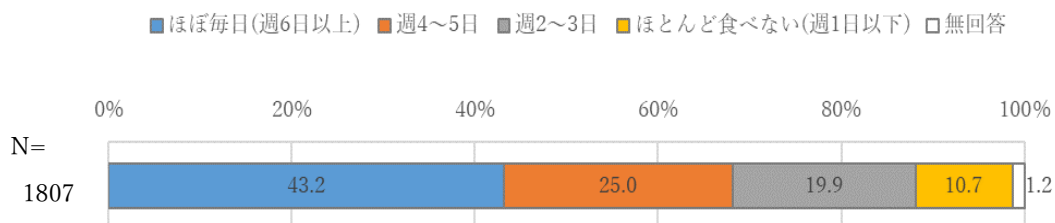
【性・年齢別（10歳刻み）】

性・年齢別で見ると、いずれの年代も、女性に比べ、男性で「いつもしている」「時々している」の割合が低くなっている。女性では、年齢が低くなるにつれ「いつもしている」「時々している」の割合が低くなる傾向がみられる。特に、男女とも、15～19歳で「いつもしている」「時々している」の割合が低く、それぞれ21.3%、29.0%となっている。



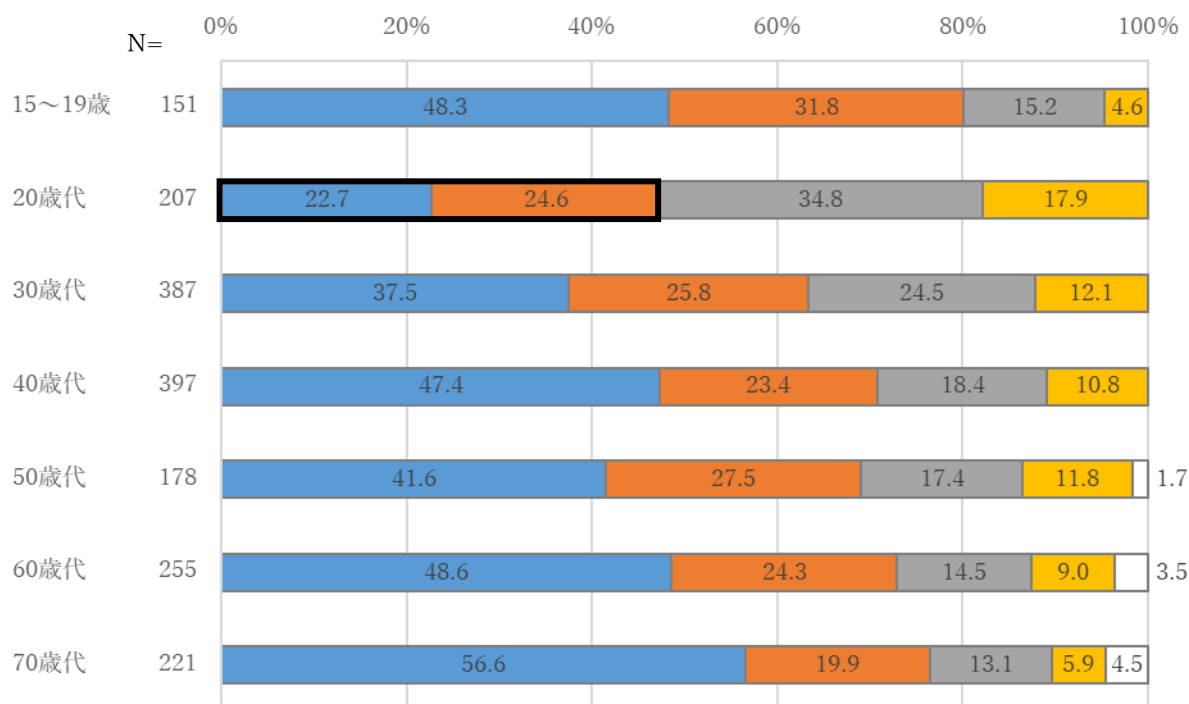
問5 あなたは、主食、主菜、副菜の3つを組み合わせる食べることが1日に2回以上あるのは、週に何日ありますか。(1つだけ○)

「ほぼ毎日(週6日以上)」と「週4~5日」をあわせた“主食・主菜・副菜がそろっている”割合が68.2%、「週2~3日」と「ほとんど食べない(週1日以下)」をあわせた“主食・主菜・副菜がそろっていない”割合が30.6%となっている。



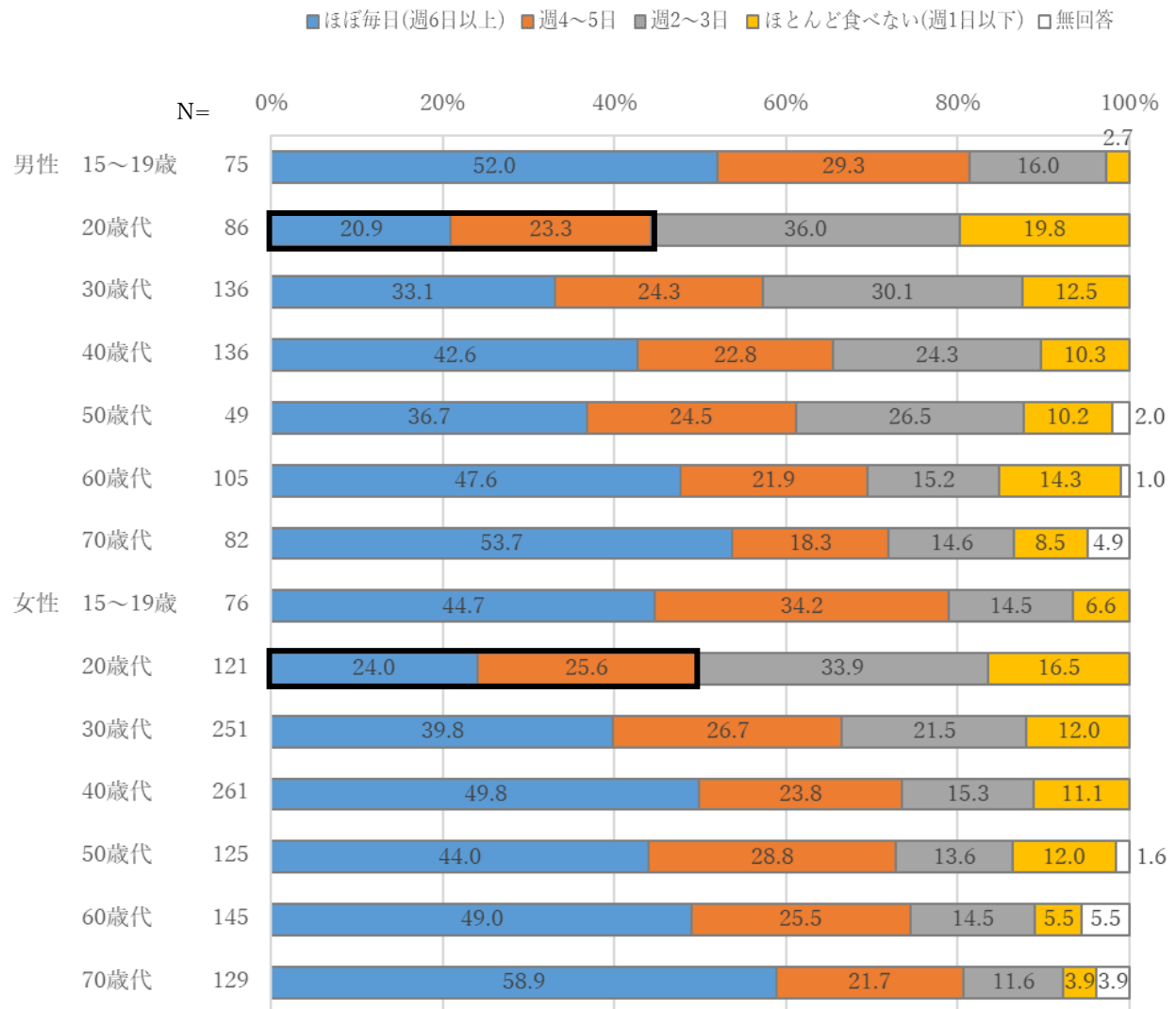
【年齢別 (10歳刻み)】

年齢別でみると、他に比べ、20歳代で“主食・主菜・副菜がそろっている”割合が低く、47.3%となっている。



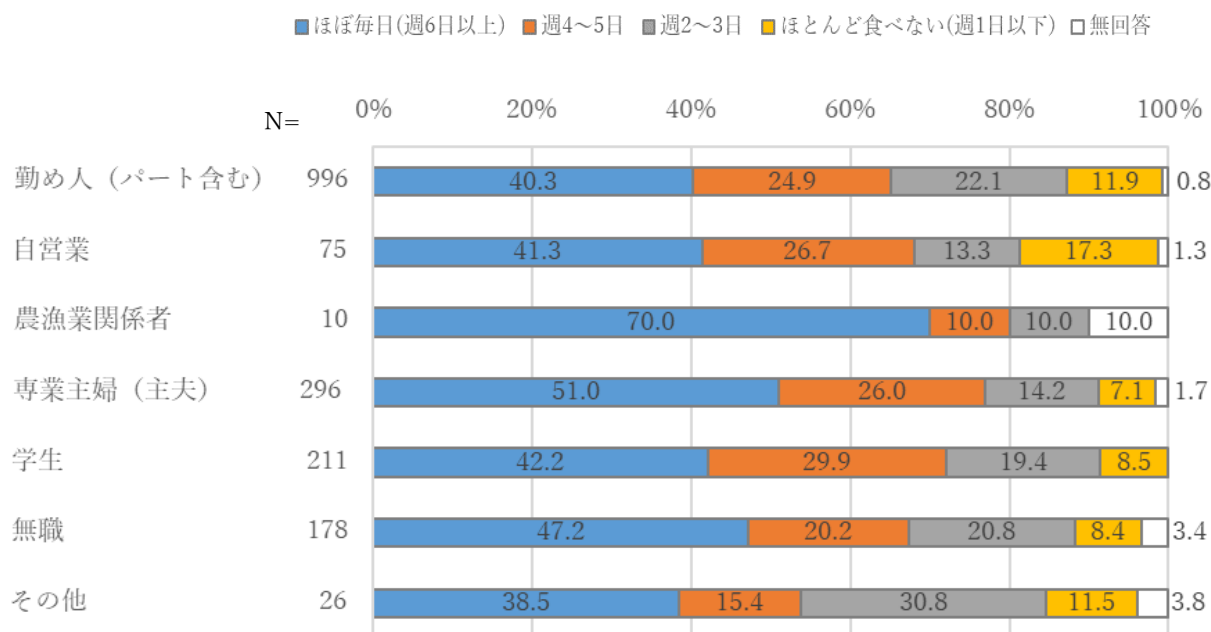
【性・年齢別（10歳刻み）】

性・年齢別でみると、男女とも、20歳代で“主食・主菜・副菜がそろっている”割合が低く、それぞれ44.2%、49.6%となっている。



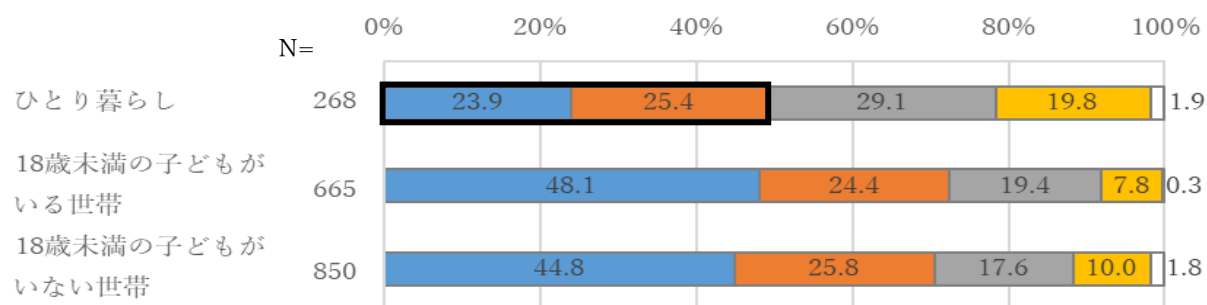
【職業別】

職業別で見ると、他に比べ、農漁業関係者で“主食・主菜・副菜がそろっている”割合が高く、80.0%となっている。



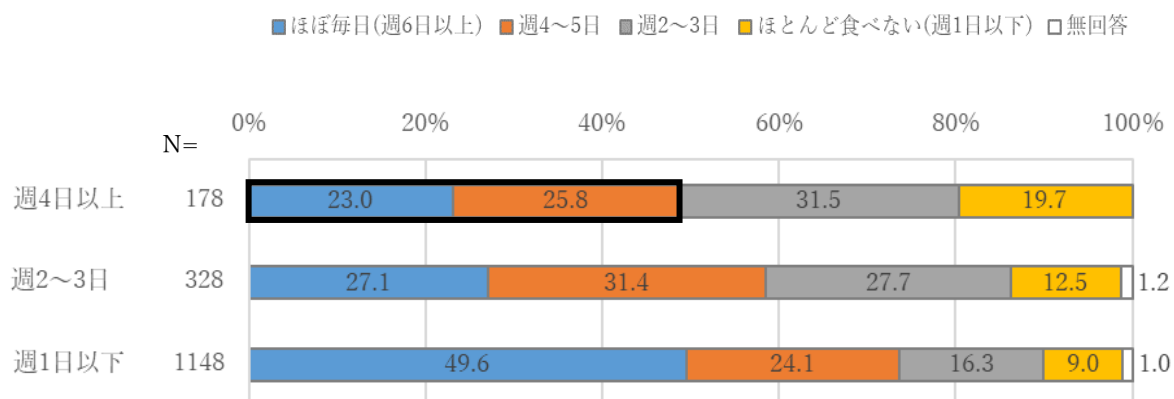
【世帯構成別】

世帯構成別で見ると、他に比べ、ひとり暮らしで“主食・主菜・副菜がそろっている”割合が低く、49.3%となっている。



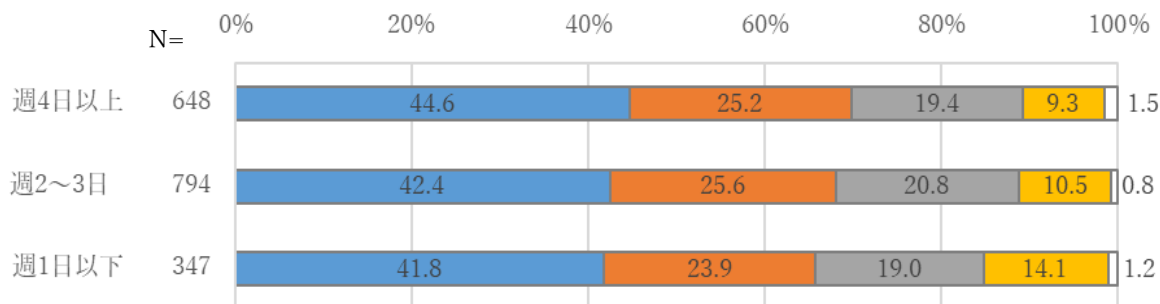
【コンビニエンスストアの利用頻度別】

コンビニエンスストアの利用頻度別でみると、利用頻度が高いほど“主食・主菜・副菜がそろっている”割合が低く、週4日以上で48.8%となっている。



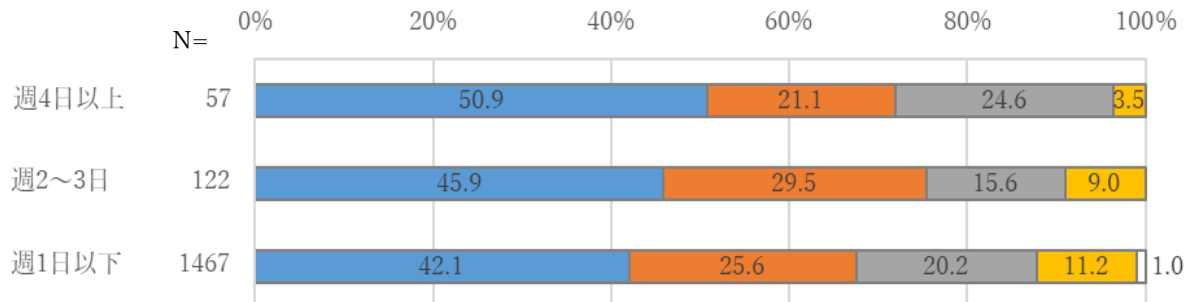
【スーパーマーケットの利用頻度別】

スーパーマーケットの利用頻度別でみると、利用頻度が高いほど“主食・主菜・副菜がそろっている”割合が高くなっている。



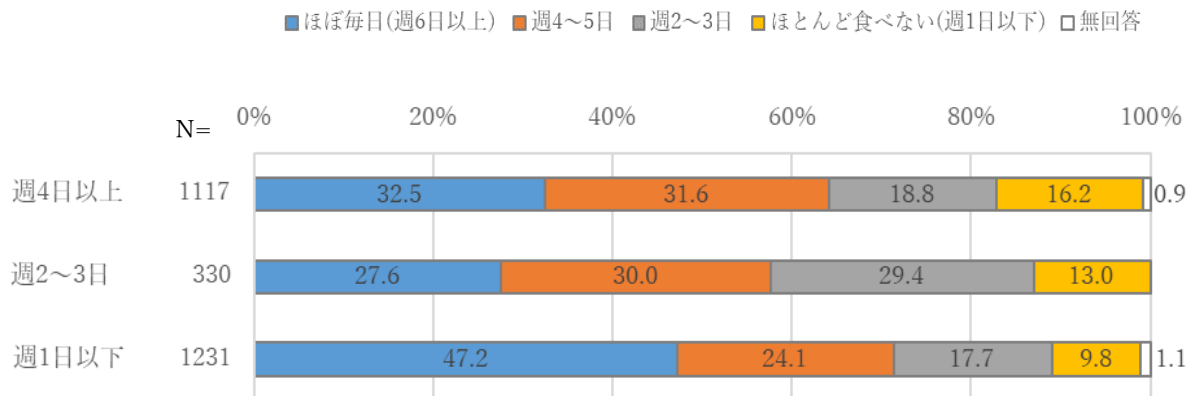
【商店街の利用頻度別】

商店街の利用頻度別でみると、大きな差異はみられなかった。



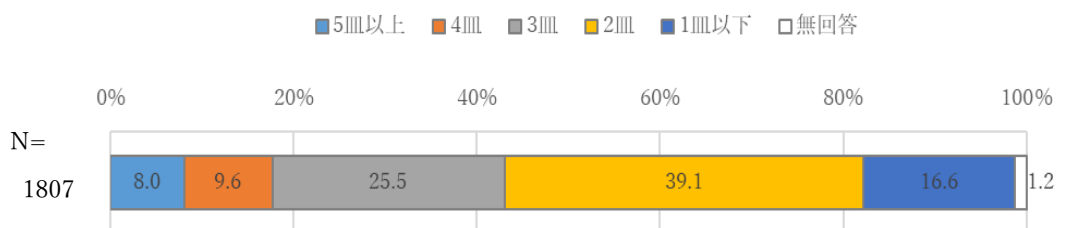
【外食の利用頻度別】

外食の利用頻度別でみると、週1日以下で“主食・主菜・副菜がそろっている”割合が高くなっている。



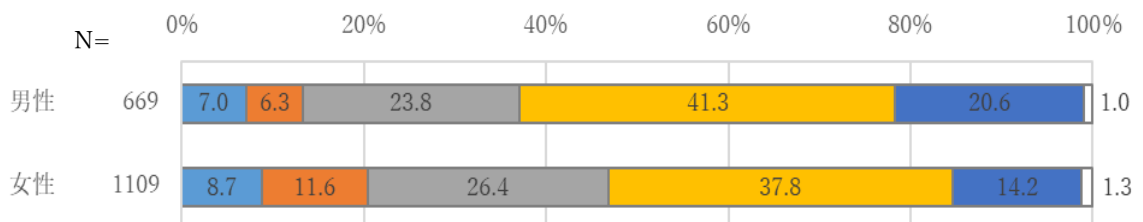
問6 あなたは、ふだん野菜料理を1日に何皿程度食べていますか。(1つだけ○)

「2皿」の割合が39.1%と最も高く、次いで「3皿」の割合が25.5%、「1皿」が16.6%となっている。



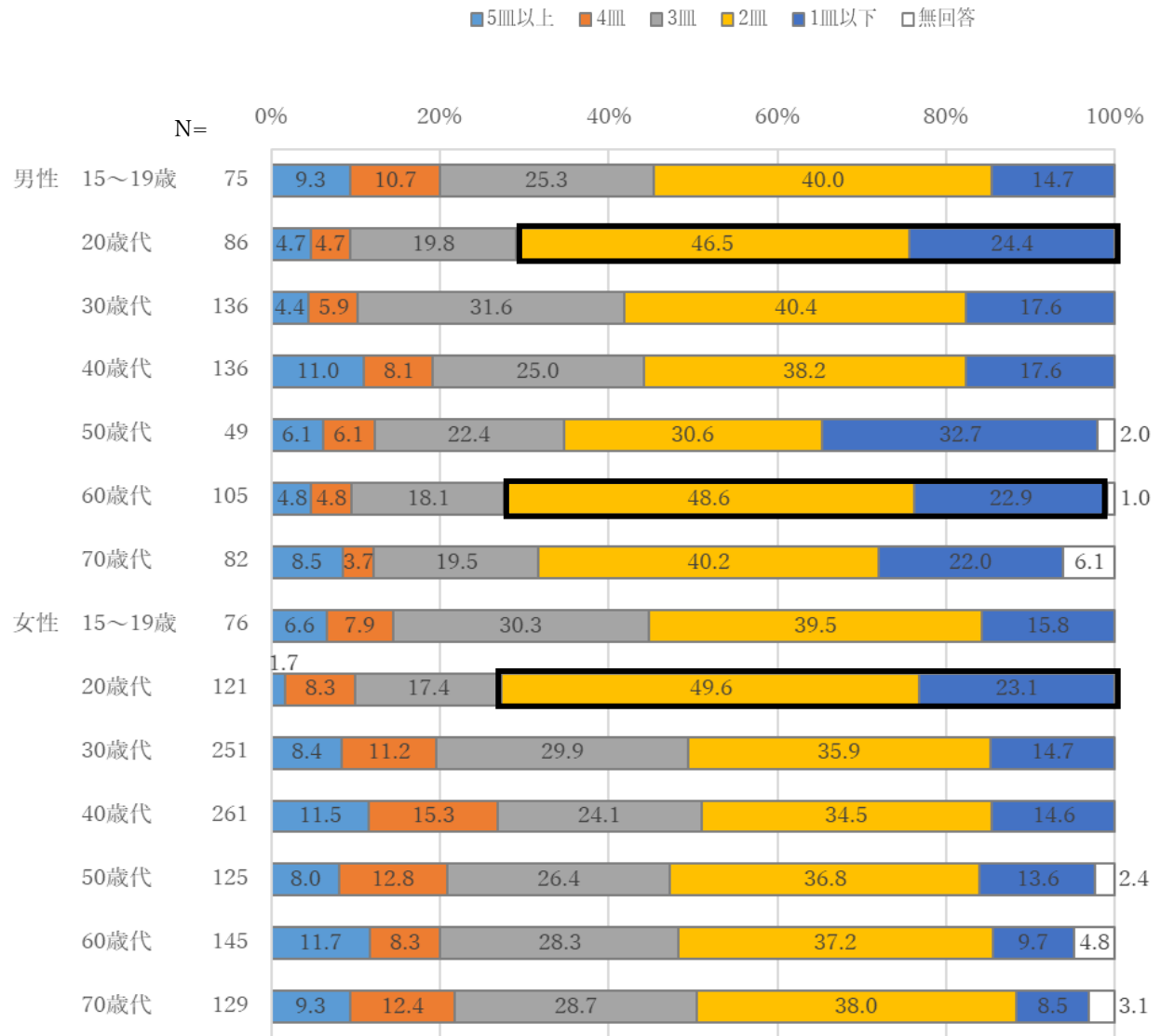
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「2皿」「1皿以下」の割合が高く、61.9%となっている。



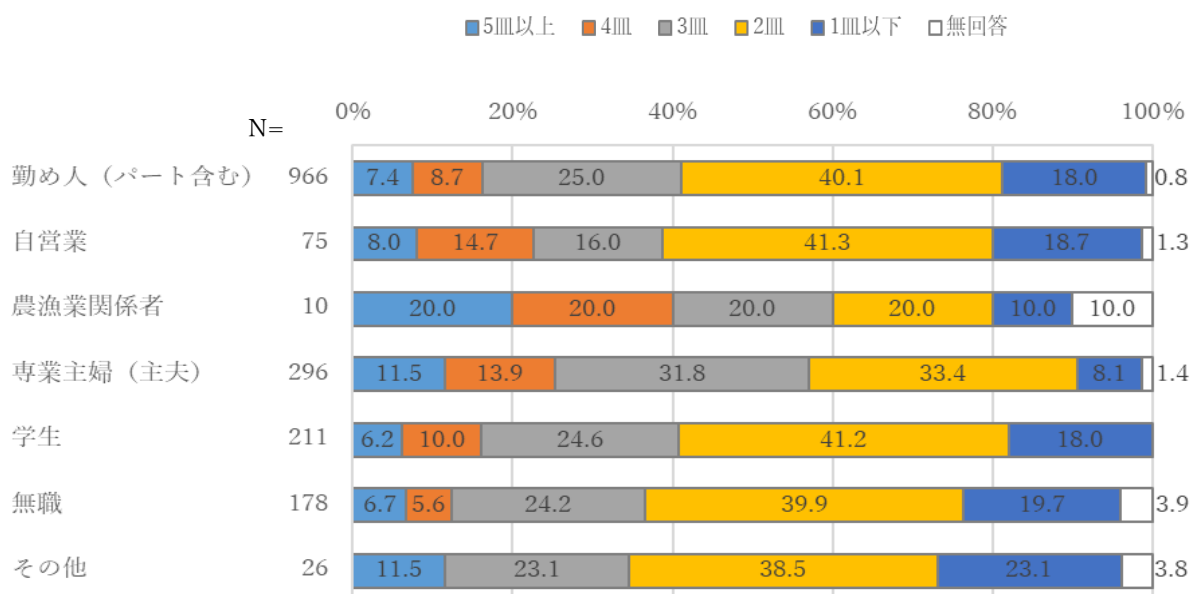
【性・年齢別（10歳刻み）】

性・年齢別で見ると、15～19歳、20歳代を除き、女性に比べ、男性で「2皿」「1皿以下」の割合が高くなっている。また、他に比べ、男性の20歳代、60歳代、女性の20歳代で「2皿」「1皿以下」の割合が高く、それぞれ70.9%、71.5%、72.7%となっている。



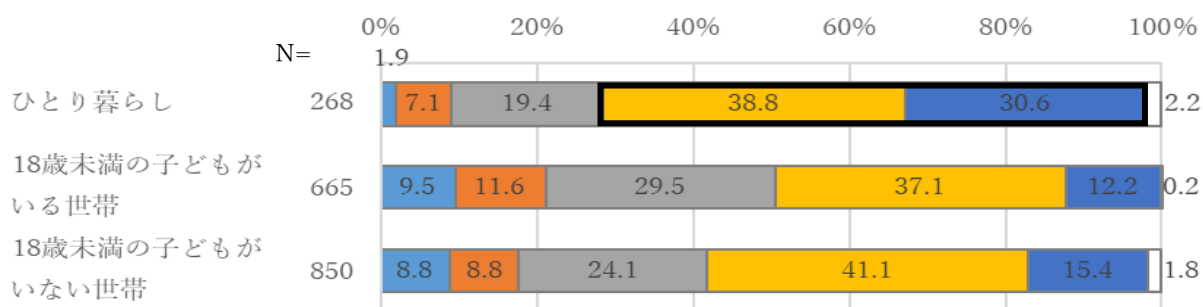
【職業別】

職業別で見ると、他に比べ、勤め人（パート含む）、自営業、学生、無職で「2皿」「1皿以下」の割合が高くなっている。



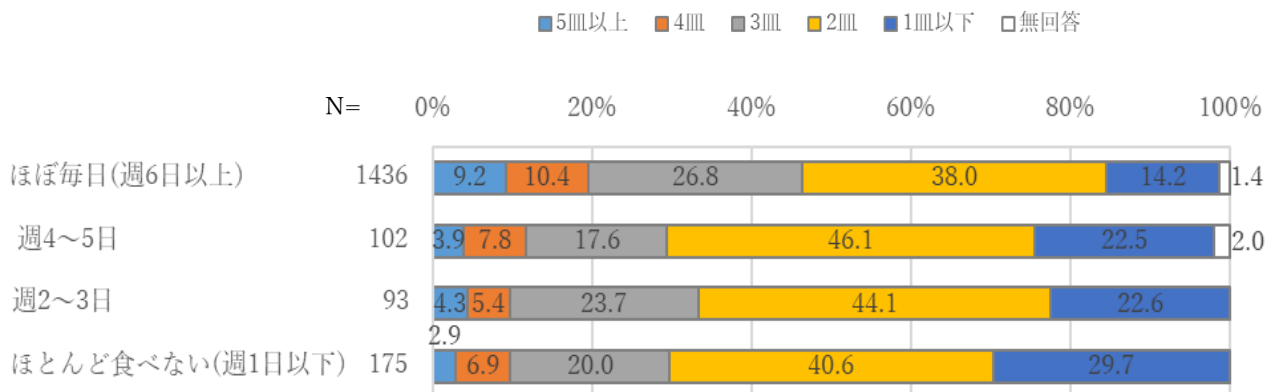
【世帯構成別】

世帯構成別で見ると、他に比べ、ひとり暮らしで「2皿」「1皿以下」の割合が高く、69.4%となっている。



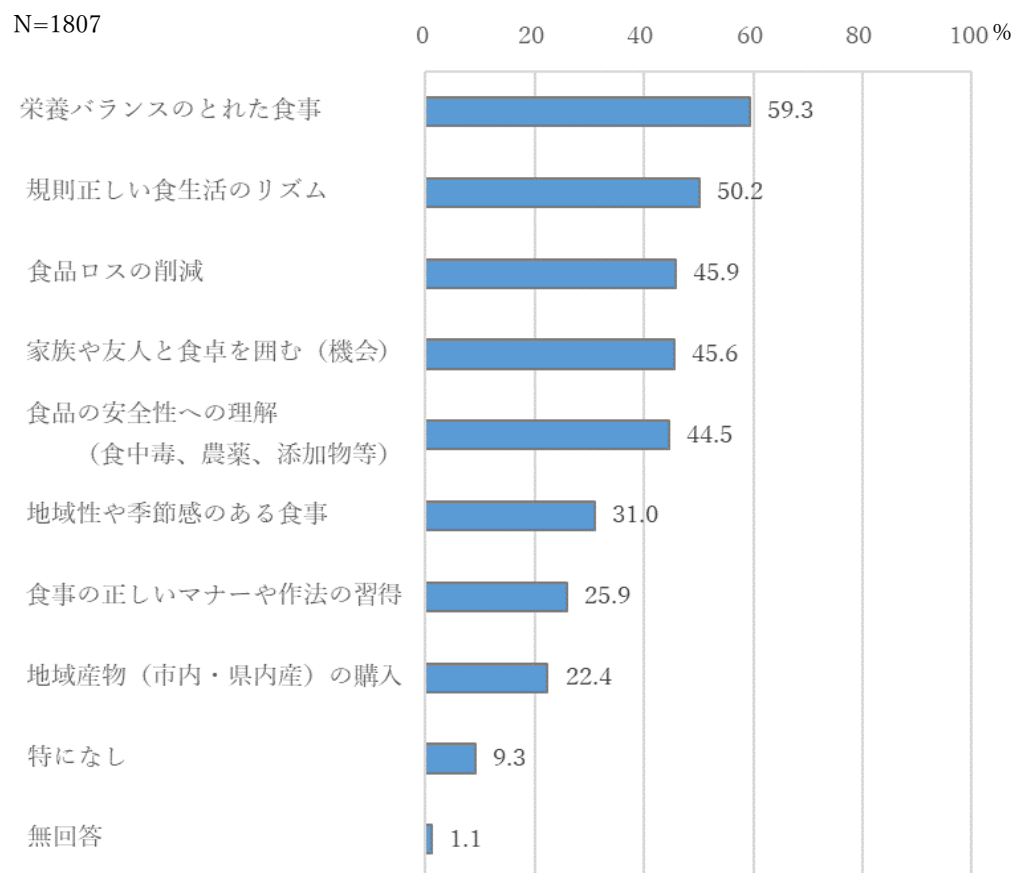
【朝食の摂取状況別】

朝食の摂取状況別でみると、ほぼ毎日（週6日以上）で「2皿」「1皿以下」の割合が低くなっている。



問7 あなたが、日頃、食育の取組として実施していることは何ですか。
(あてはまるものすべて○)

「栄養バランスのとれた食事」の割合が 59.3%と最も高く、次いで「規則正しい食生活のリズム」の割合が 50.2%、「食品ロスの削減」が 45.9%となっている。



【年齢別（10歳刻み）】

年齢別で見ると、他に比べ、15～19歳で「家族や友人と食卓を囲む（機会）」の割合が高くなっている。一方、15～20歳代で「栄養バランスのとれた食事」「食品ロスの削減」「食品の安全性への理解（食中毒、農薬、添加物等）」「地域性や季節感のある食事」「地域産物（市内・県内産）の購入」の割合が低くなっている。

単位：％

区分	有効回答数(件)	栄養バランスのとれた食事	規則正しい食生活のリズム	食品ロスの削減	家族や友人と食卓を囲む(機会)	食品の安全性への理解(食中毒、農薬、添加物等)	地域性や季節感のある食事	食事の正しいマナーや作法の習得	購入	地域産物(市内・県内産)の	特になし	無回答
15～19歳	151	37.7	40.4	29.8	56.3	31.1	23.8	36.4	7.3	19.2	0.0	
20歳代	207	42.5	32.4	35.7	39.6	26.6	19.8	32.9	6.8	17.9	0.0	
30歳代	387	56.6	49.1	45.7	53.7	42.4	33.9	35.4	21.7	7.2	0.0	
40歳代	397	69.0	51.9	48.4	52.1	49.4	36.0	36.3	29.5	5.8	0.0	
50歳代	178	68.0	50.6	56.7	44.4	53.4	37.6	15.7	24.7	6.2	1.7	
60歳代	255	62.7	56.5	51.0	32.2	47.8	29.0	7.1	25.9	8.6	3.1	
70歳以上	221	65.6	64.3	47.5	34.4	53.4	28.5	7.7	30.3	6.8	4.1	

【性・年齢別（10歳刻み）】

性・年齢別でみると、男性の50～70歳代で「規則正しい食生活のリズム」が最も高く、次いで「栄養バランスのとれた食事」となっている。また、他に比べ、女性の15～19歳で「家族や友人と食卓を囲む（機会）」の割合が高くなっている。

単位：%

区分	有効回答数（件）	栄養バランスのとれた食事	規則正しい食生活のリズム	食品ロスの削減	（機会） 家族や友人と食卓を囲む	食品の安全性への理解（食中毒、農薬、添加物等）	地域性や季節感のある食事	食事の正しいマナーや作法の習得	購入	地域産物（市内・県内産）の	特になし	無回答
男性 15～19歳	75	40.0	36.0	28.0	40.0	28.0	22.7	34.7	6.7	25.3	0.0	
20歳代	86	36.0	27.9	34.9	36.0	26.7	16.3	27.9	3.5	20.9	0.0	
30歳代	136	46.3	36.0	45.6	42.6	35.3	22.1	22.1	15.4	11.0	0.0	
40歳代	136	51.5	43.4	41.2	47.1	30.1	30.9	27.2	24.3	11.0	0.0	
50歳代	49	44.9	53.1	34.7	36.7	38.8	20.4	12.2	10.2	12.2	2.0	
60歳代	105	54.3	58.1	37.1	25.7	34.3	17.1	7.6	12.4	19.0	1.0	
70歳代	82	57.3	61.0	36.6	23.2	36.6	15.9	1.2	18.3	12.2	4.9	
女性 15～19歳	76	35.5	44.7	31.6	72.4	34.2	25.0	38.2	6.6	13.2	0.0	
20歳代	121	47.1	35.5	36.4	42.1	26.4	22.3	36.4	2.5	15.7	0.0	
30歳代	251	62.2	56.2	45.8	59.8	46.2	40.2	42.6	8.4	5.2	0.0	
40歳代	261	78.2	56.3	52.1	54.8	59.4	38.7	41.0	12.6	3.1	0.0	
50歳代	125	77.6	50.4	65.6	48.8	59.2	44.8	17.6	4.0	3.2	1.6	
60歳代	145	68.3	55.9	60.7	36.6	56.6	37.2	6.9	9.0	1.4	4.8	
70歳代	129	72.9	67.4	59.7	41.1	62.8	37.2	11.6	11.6	3.1	3.1	

【職業別】

職業別でみると、他に比べ、学生で「栄養バランスのとれた食事」「食品ロスの削減」「地域産物（市内・県内産）の購入」の割合が低くなっている。

単位：％

区分	有効回答数(件)	栄養バランスのとれた食事	規則正しい食生活のリズム	食品ロスの削減	会 家族や友人と食卓を囲む(機 会)	食品の安全性への理解(食中 毒、農薬、添加物等)	地域性や季節感のある食事	食事の正しいマナーや作法 の習得	購入	地域産物(市内・県内産)の 購入	特になし	無回答
勤め人(パート含む)	996	59.4	47.6	45.8	46.3	41.7	32.1	27.3	20.8	9.5	0.7	
自営業	75	53.3	49.3	41.3	42.7	45.3	26.7	25.3	30.7	12.0	1.3	
農漁業関係者	10	40.0	60.0	50.0	70.0	60.0	40.0	30.0	60.0	0.0	10.0	
専業主婦(主夫)	296	79.1	61.8	56.4	53.7	65.9	41.2	26.0	36.1	2.0	1.4	
学生	211	39.3	38.9	30.8	49.3	30.8	22.3	38.9	7.1	16.6	0.0	
無職	178	56.7	61.2	48.3	28.1	42.7	23.0	6.2	22.5	6.7	3.4	
その他	26	30.8	23.1	42.3	26.9	19.2	7.7	11.5	19.2	26.9	3.8	

【世帯構成別】

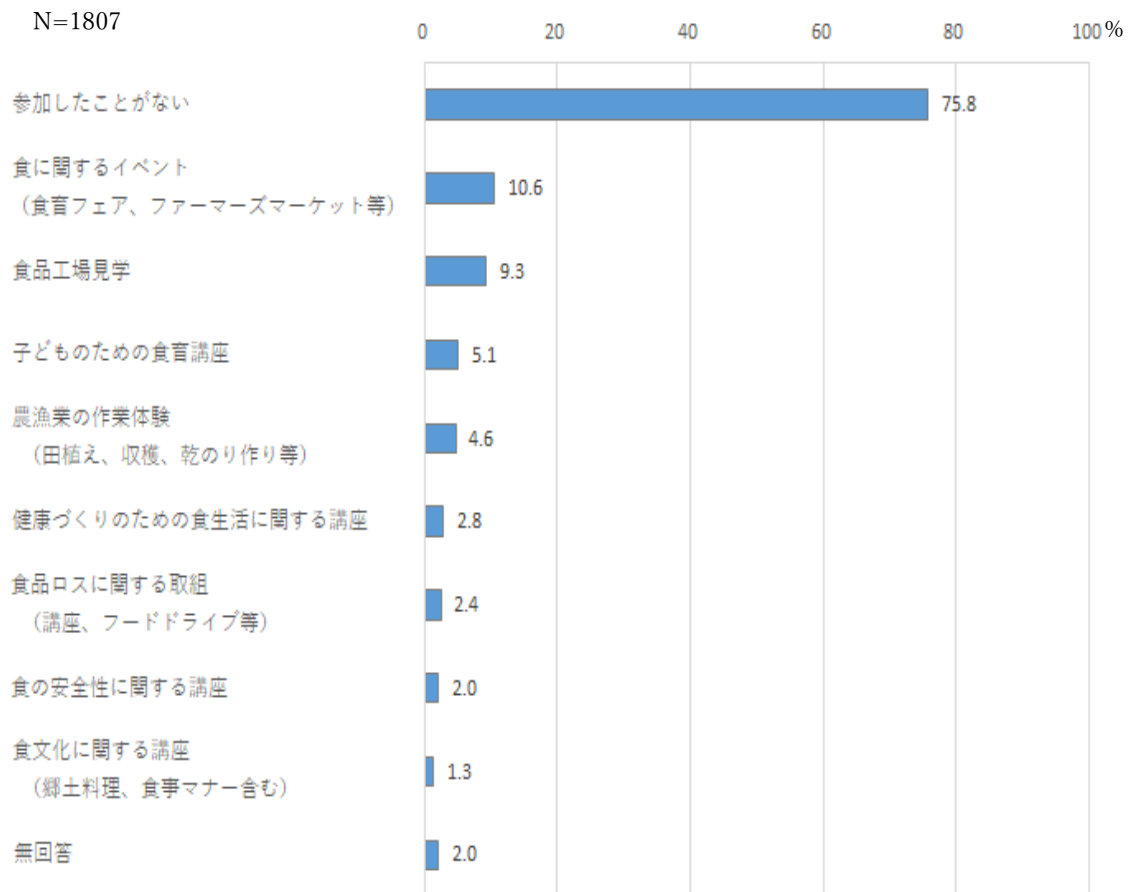
世帯構成別でみると、他に比べ、18歳未満の子どもがいる世帯で「栄養バランスのとれた食事」「規則正しい食生活のリズム」「家族や友人と食卓を囲む(機会)」「地域性や季節感のある食事」「食事の正しいマナーや作法の取得」の割合が高くなっている。また、ひとり暮らしで「特になし」の割合が高くなっている。

単位：％

区分	有効回答数(件)	栄養バランスのとれた食事	規則正しい食生活のリズム	食品ロスの削減	会 家族や友人と食卓を囲む(機 会)	食品の安全性への理解(食中 毒、農薬、添加物等)	地域性や季節感のある食事	食事の正しいマナーや作法 の習得	購入	地域産物(市内・県内産)の 購入	特になし	無回答
ひとり暮らし	268	48.5	41.8	46.6	16.4	36.6	22.8	15.3	16.8	14.9	1.9	
18歳未満の 子どもがいる世帯	665	64.4	54.1	43.2	60.5	44.5	32.6	41.4	22.3	6.0	0.2	
18歳未満の 子どもがいない世帯	850	58.7	49.1	48.1	43.6	46.7	32.4	17.8	24.5	10.0	1.6	

問8 あなたは、これまでに、神戸市で開催された食育の取組で、どのような活動に参加したことがありますか。(あてはまるものすべて○)

「参加したことがない」の割合が 75.8%と最も高くなっている。



【年齢別（10歳刻み）】

年齢別で見ると、他に比べ、20歳代で「参加したことがない」の割合が高くなっている。また、他に比べ、15～19歳で「食品工場見学」「農漁業の作業体験（田植え、収穫、乾のり作り等）」「食文化に関する講座（郷土料理、食事マナー含む）」、30歳代で「子どものための食育講座」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	参加したことがない	食に関するイベント（食育フェア、ファーマーズマーケット等）	食品工場見学	子どものための食育講座	乾のり作り等） 農漁業の作業体験（田植え、収穫、乾のり作り等）	健康づくりのための食生活に関する講座	ドドライプ等） 食品ロスに関する取組（講座、フードドライブ等）	食の安全性に関する講座	食文化に関する講座（郷土料理、食事マナー含む）	無回答
15～19歳	151	67.5	7.9	22.5	4.6	11.9	4.0	3.3	2.0	4.6	0.0
20歳代	207	82.6	6.3	8.7	2.4	4.8	2.9	1.4	2.4	1.0	0.0
30歳代	387	73.6	14.2	7.8	10.3	3.4	1.3	1.6	1.3	0.8	0.0
40歳代	397	76.8	14.6	9.3	5.5	6.3	1.0	3.0	1.3	1.0	0.0
50歳代	178	74.7	12.9	11.2	7.3	4.5	2.8	1.7	1.1	0.6	1.7
60歳代	255	78.4	7.8	5.5	2.0	2.0	3.5	2.7	3.1	1.6	5.1
70歳以上	221	74.7	4.1	6.3	0.0	2.3	7.2	3.6	4.1	0.9	9.0

【職業別】

職業別でみると、他に比べ、学生で「食品工場見学」、専業主婦（主夫）で「健康づくりのための食生活に関する講座」の割合が高くなっている。

単位：％

区分	有効回答数(件)	参加したことがない	食に関するイベント(食育フェア、ファーマーズマーケット等)	食品工場見学	子どものための食育講座	乾のり作り等)	農漁業の作業体験(田植え、収穫、乾のり作り等)	健康づくりのための食生活に関する講座	フードドライブ等)	食品ロスに関する取組(講座、フードドライブ等)	食の安全性に関する講座	食文化に関する講座(郷土料理、食事マナー含む)	無回答
勤め人(パート含む)	996	77.8	12.4	8.5	5.2	4.2	1.9	2.1	1.5	1.1	1.0	1.0	
自営業	75	84.0	12.0	4.0	2.7	4.0	1.3	1.3	1.3	1.3	2.7	2.7	
農漁業関係者	10	30.0	40.0	10.0	20.0	40.0	0.0	10.0	20.0	10.0	10.0	10.0	
専業主婦(主夫)	296	65.2	12.2	11.1	8.4	4.1	5.7	3.7	3.4	0.7	2.7	2.7	
学生	211	71.6	6.2	20.4	3.8	9.5	3.3	3.3	1.9	3.3	0.0	0.0	
無職	178	85.4	1.7	1.7	1.7	1.1	3.4	1.1	2.2	0.6	7.3	7.3	
その他	26	73.1	3.8	0.0	0.0	3.8	3.8	3.8	3.8	0.0	7.7	7.7	

【世帯構成別】

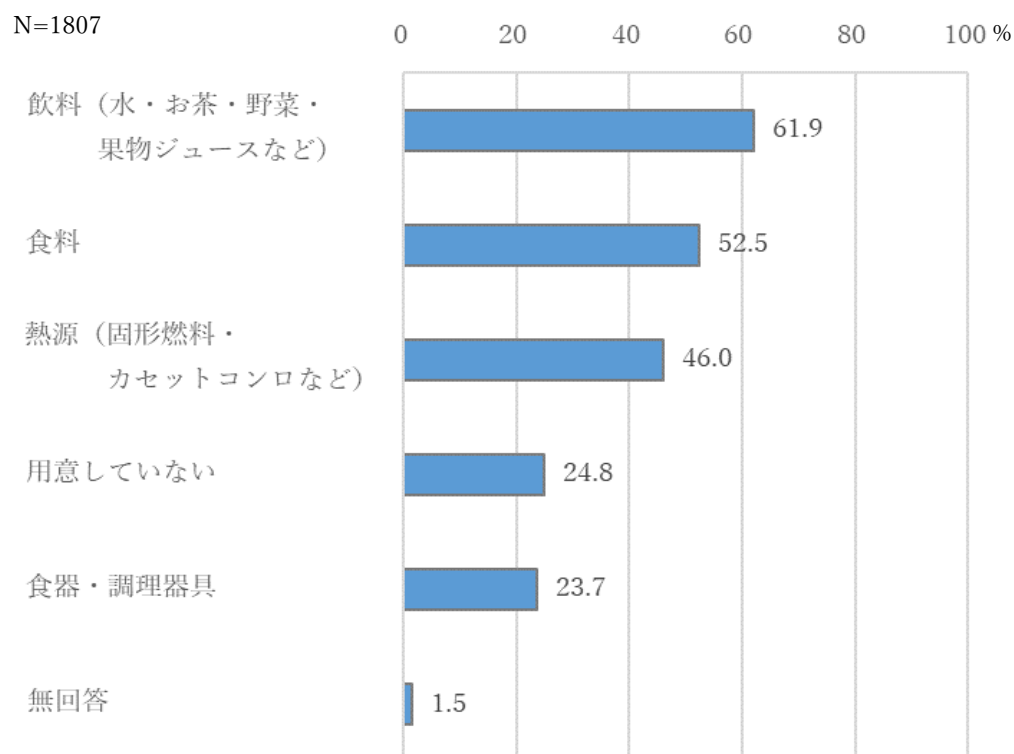
世帯構成別でみると、他に比べ、ひとり暮らしで「参加したことがない」の割合が高くなっている。

単位：％

区分	有効回答数(件)	参加したことがない	食に関するイベント(食育フェア、ファーマーズマーケット等)	食品工場見学	子どものための食育講座	乾のり作り等)	農漁業の作業体験(田植え、収穫、乾のり作り等)	健康づくりのための食生活に関する講座	フードドライブ等)	食品ロスに関する取組(講座、フードドライブ等)	食の安全性に関する講座	食文化に関する講座(郷土料理、食事マナー含む)	無回答
ひとり暮らし	268	85.4	4.9	3.0	1.1	2.2	2.2	0.7	1.9	0.4	4.1	4.1	
18歳未満の子どもがいる世帯	665	68.6	14.1	13.7	10.1	7.1	2.0	2.4	1.7	1.4	0.2	0.2	
18歳未満の子どもがいない世帯	850	78.2	9.6	8.1	2.6	3.6	3.8	3.1	2.5	1.5	2.6	2.6	

問9 あなたの家では、非常用の食料・食器・熱源などを用意していますか。
(あてはまるものすべて○)

「飲料（水・お茶・野菜・果物ジュース）」の割合が61.9%と最も高く、次いで「食料」の割合が52.5%、「熱源（固形燃料・カセットコンロ）」の割合が46.0%となっている。



【世帯構成別】

世帯構成別で見ると、他に比べ、ひとり暮らしで「用意していない」の割合が高くなっている。

単位：%

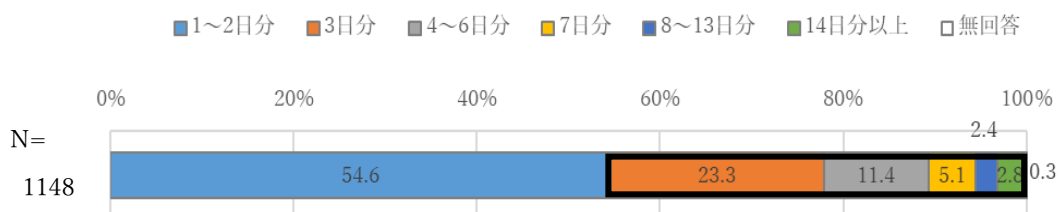
区分	有効回答数(件)	飲料(水・お茶・野菜・果物ジュースなど)	食料	熱源(固形燃料・カセットコンロなど)	用意していない	食器・調理器具	無回答
ひとり暮らし	268	52.2	47.0	29.9	35.8	15.7	2.2
18歳未満の子どもがいる世帯	665	66.3	52.5	51.0	20.3	28.0	0.3
18歳未満の子どもがいない世帯	850	61.1	53.5	47.1	24.9	22.9	2.1

問9で「1. 食料」「2. 飲料（水・お茶・野菜・果物ジュースなど）」と答えた方にお聞きします。

問9-1 あなたの家庭での備蓄は、家族全員で何日分ですか。（それぞれ1つだけ○）

（1）飲料水 （※飲料水の1日分は、1人3リットルを目安と考える。）

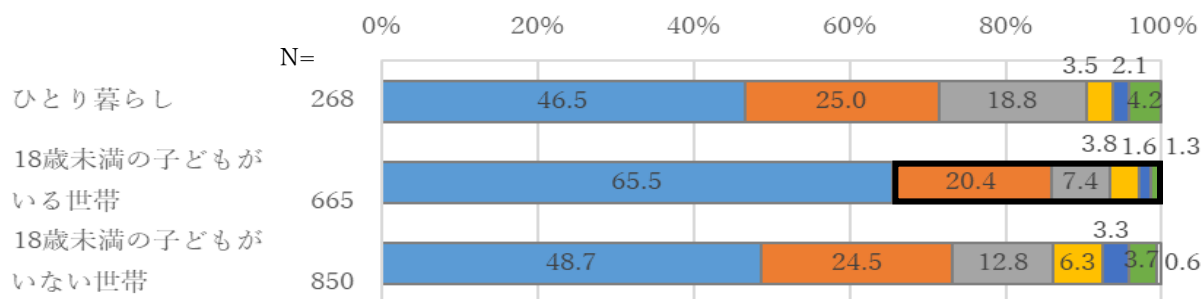
「3日分」以上の割合は45.0%となっている。



問9で「5. 用意していない」と回答したが、本質問に回答した29人を含む。

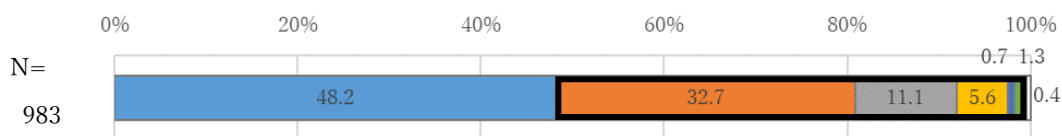
【世帯構成別】

世帯構成別でみると、他に比べ、18歳未満の子どもがいる世帯で「3日分」以上の割合が低く、34.5%となっている。



（2）食料品 （※食料品の1日分は、3食分を目安と考える。）

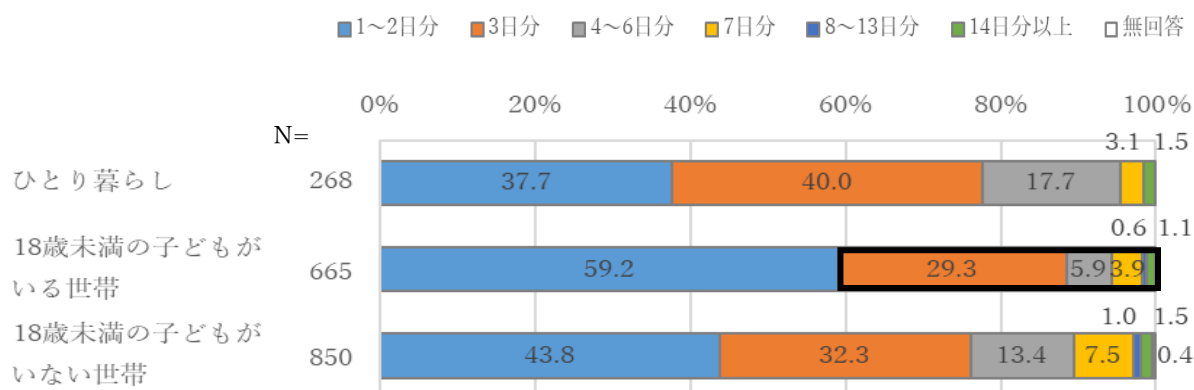
「3日分」以上の割合は51.4%となっている。



問9で「5. 用意していない」と回答したが、本質問に回答した35人を含む。

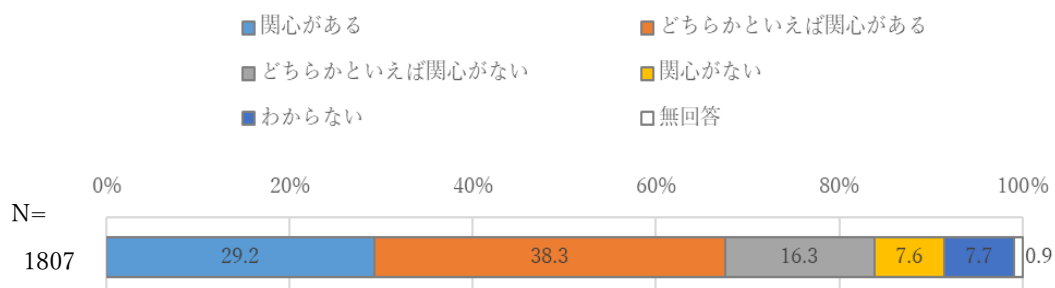
【世帯構成別】

世帯構成別でみると、他に比べ、18歳未満の子どもがいる世帯で「3日分」以上の割合が低く、40.8%となっている。



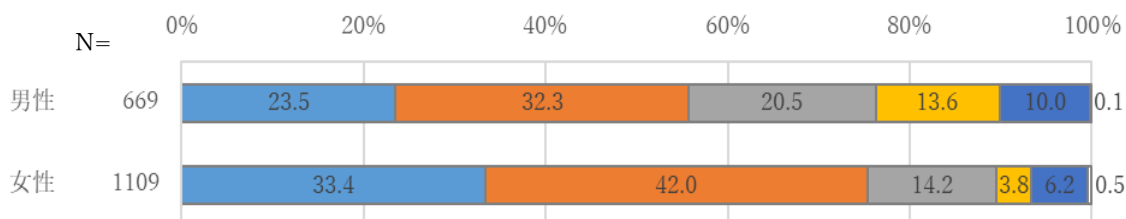
問10 あなたは、「食育」に関心がありますか。(1つだけ○)

「関心がある」と「どちらかといえば関心がある」をあわせた“関心がある”の割合が 67.5%、「関心がない」と「どちらかといえば関心がない」をあわせた“関心がない”の割合が 23.9%となっている。



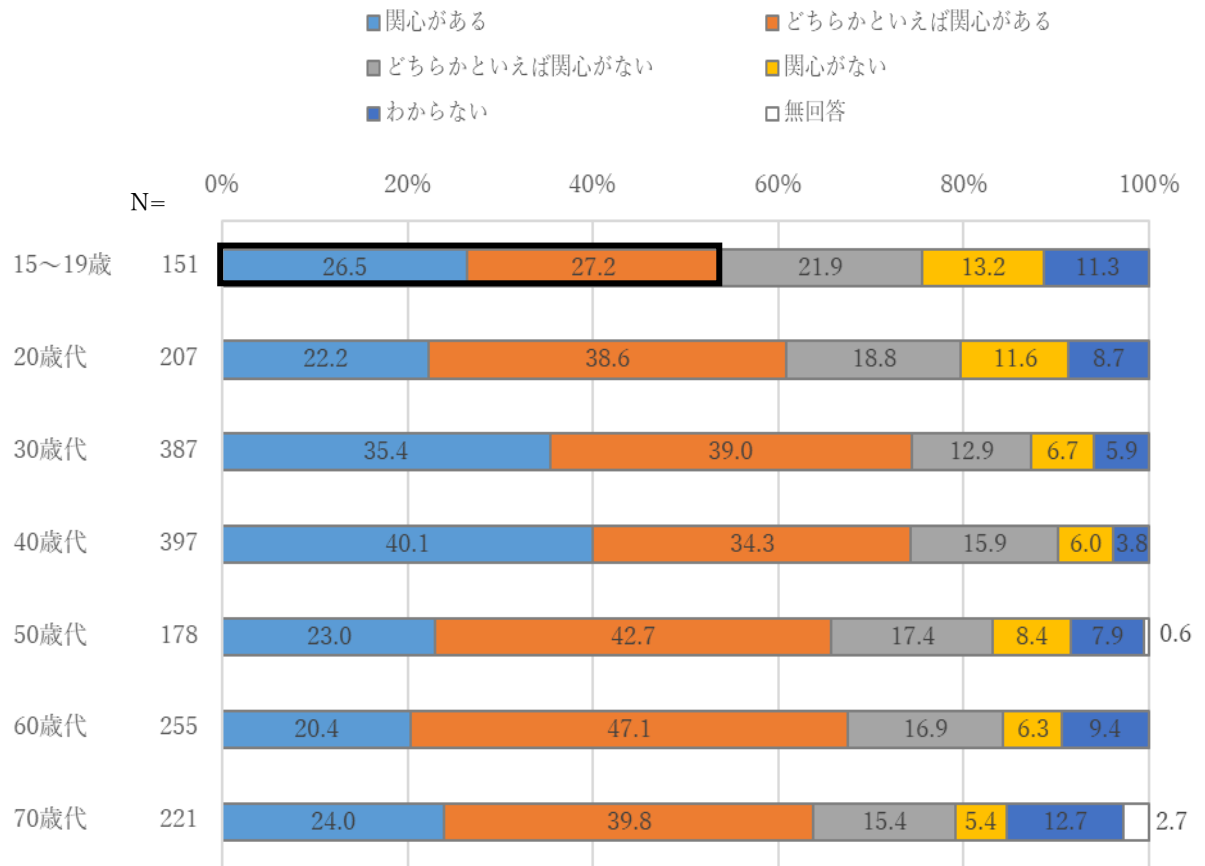
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で“関心がある”の割合が低く、55.8%となっている。



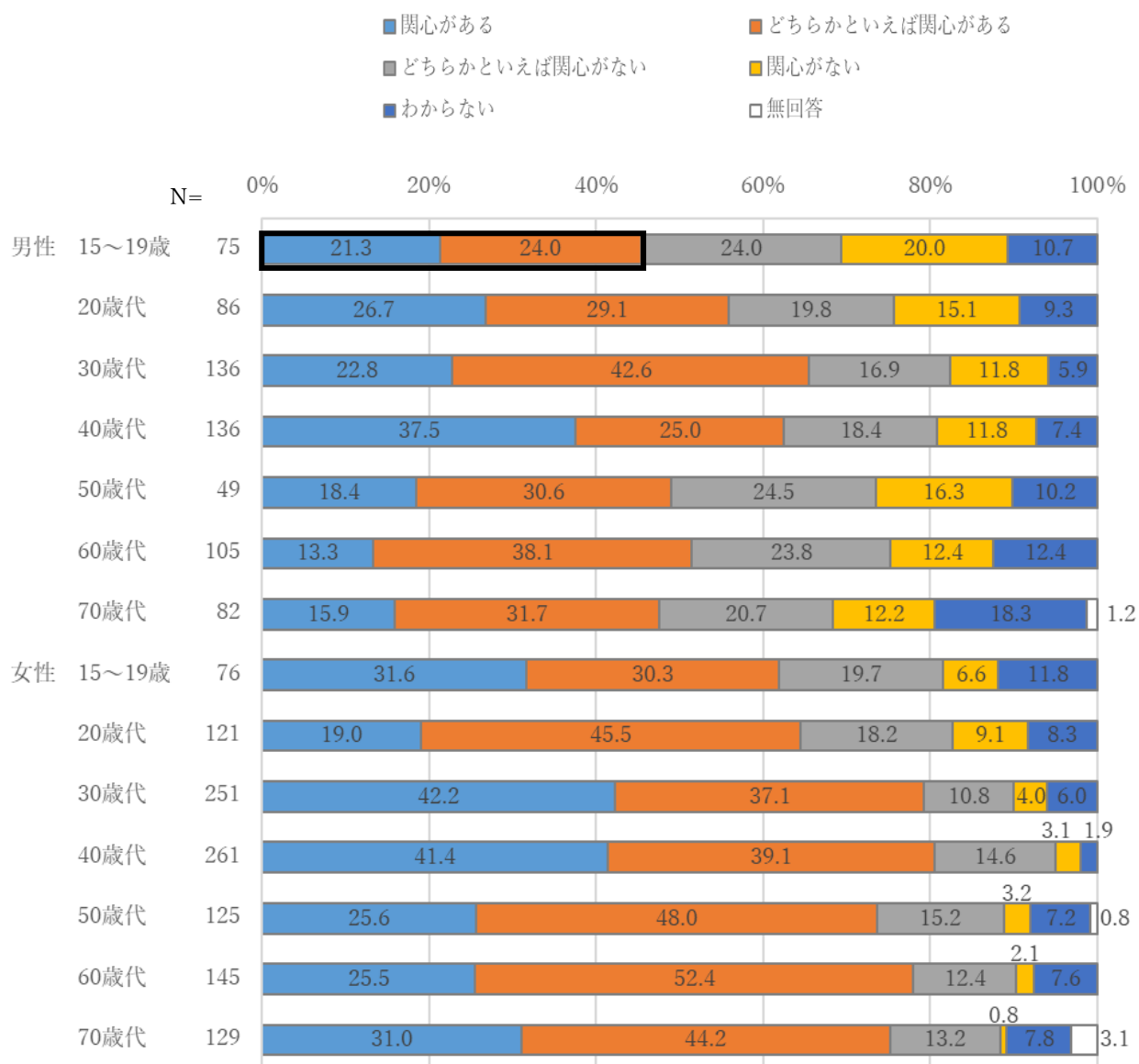
【年齢別（10歳刻み）】

年齢別で見ると、他に比べ、15～19歳で“関心がある”の割合が低く、53.7%となっている。



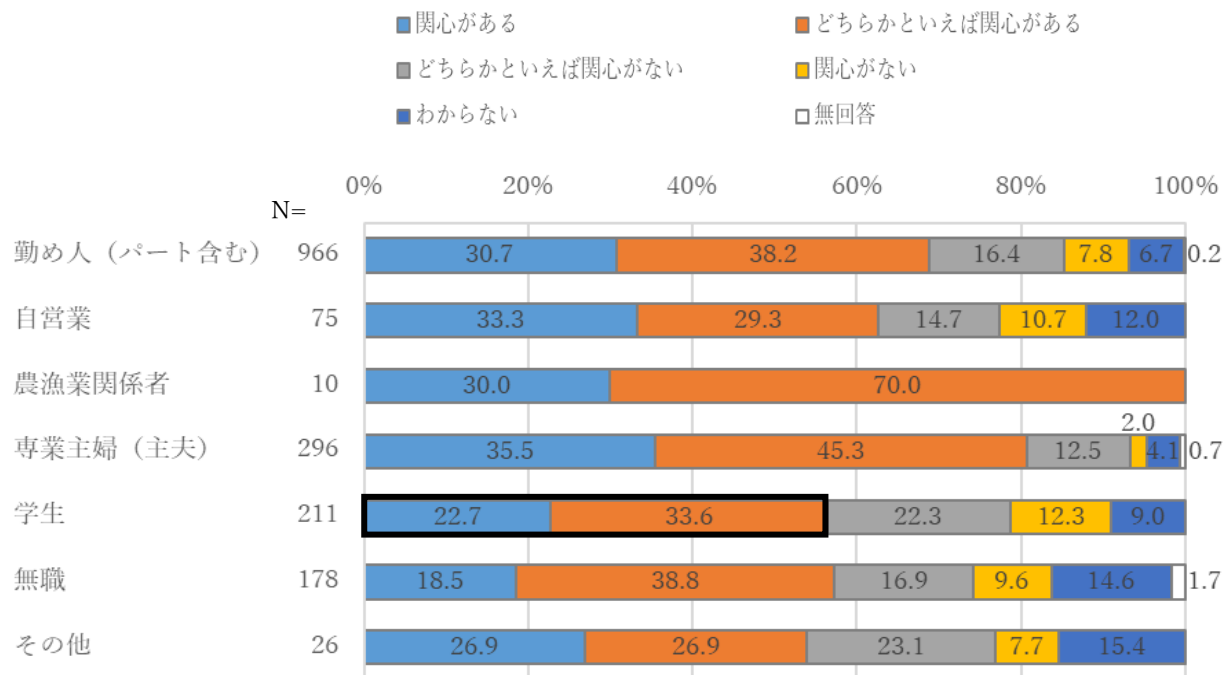
【性・年齢別（10歳刻み）】

性・年齢別で見ると、いずれの年代も、女性に比べ、男性で“関心がある”の割合が低く、特に、男性の15～19歳で45.3%となっている。



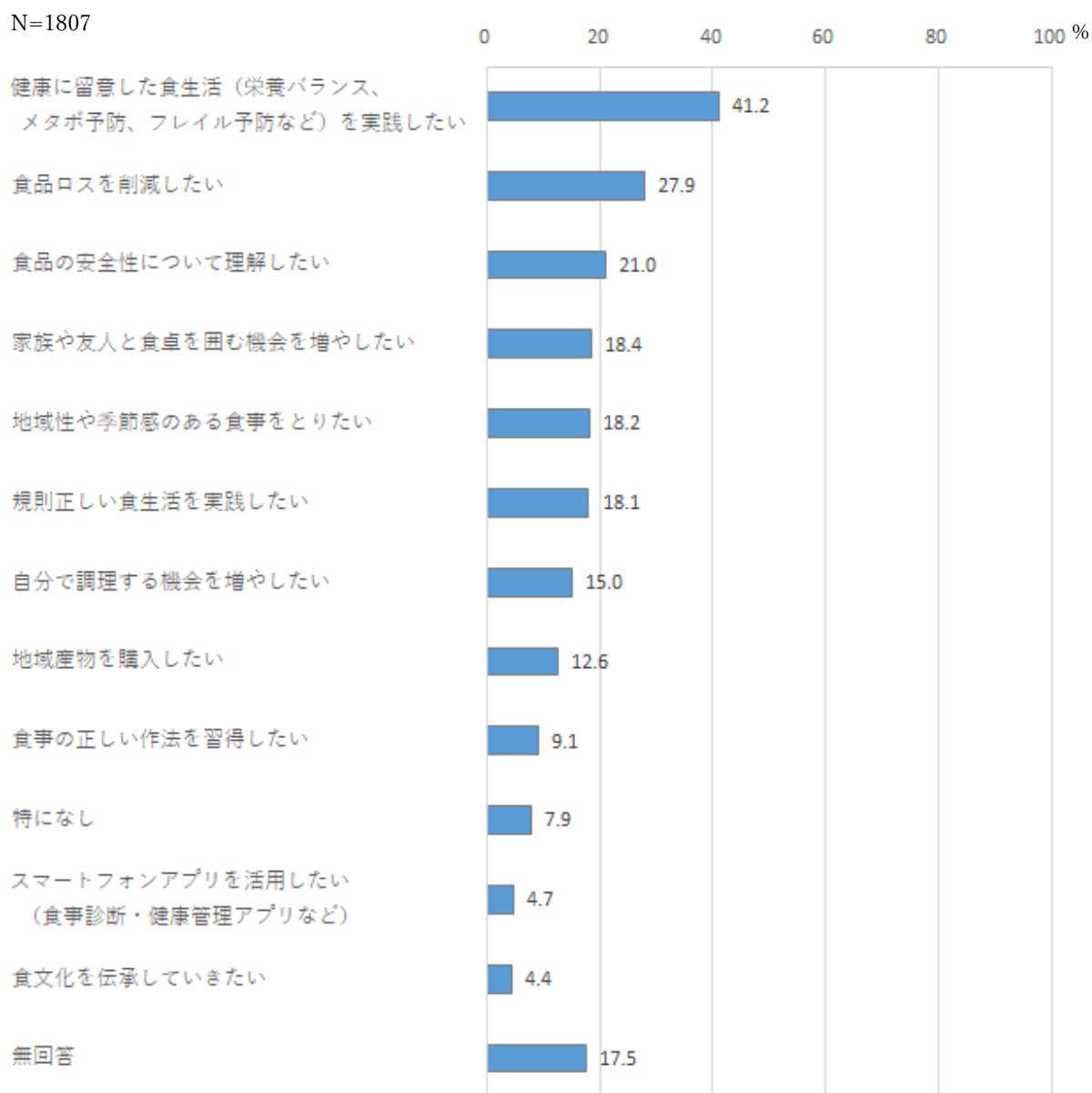
【職業別】

職業別でみると、他に比べ、学生で“関心がある”の割合が低く、56.3%となっている。



問 11 あなたが、今後、特に力を入れたい食育の取組は何ですか。(3つまで○)

「健康に留意した食生活（栄養バランス、メタボ予防、フレイル予防など）を実践したい」の割合が 41.2%と最も高く、次いで「食品ロスを削減したい」の割合が 27.9%、「食品の安全性について理解したい」の割合が 21.0%となっている。



【性・年齢別（10歳刻み）】

性・年齢別でみると、他に比べ、男性の15～19歳、女性の15～20歳代で「自分で調理する機会を増やしたい」の割合が高くなっている。

単位：%

区分	有効回答数(件)	健康に留意した食生活(栄養バランス、メタボ予防、フレイル予防など)を実践したい	食品ロスを削減したい	食品の安全性について理解したい	家族や友人と食卓を囲む機会を増やしたい	地域性や季節感のある食事をとりたい	規則正しい食生活を実践したい	自分で調理する機会を増やしたい	地域産物を購入したい	食事の正しい作法を習得したい	特になし	断・健康管理アプリなど)	スマートフォンアプリを活用したい(食事診	食文化を伝承していきたい	無回答
男性 15～19歳	75	21.3	24.0	12.0	22.7	2.7	17.3	32.0	6.7	13.3	20.0	6.7	2.7	16.0	
20歳代	86	30.2	16.3	17.4	29.1	11.6	23.3	29.1	7.0	18.6	9.3	11.6	4.7	14.0	
30歳代	136	34.6	27.9	9.6	22.1	20.6	14.0	14.0	19.9	11.8	8.8	2.9	4.4	19.9	
40歳代	136	35.3	20.6	15.4	25.0	13.2	16.2	16.2	9.6	12.5	8.8	6.6	4.4	20.6	
50歳代	49	49.0	30.6	28.6	24.5	14.3	18.4	10.2	22.4	4.1	12.2	6.1	6.1	6.1	
60歳代	105	47.6	35.2	21.9	16.2	11.4	18.1	12.4	10.5	2.9	19.0	4.8	3.8	7.6	
70歳代	82	46.3	30.5	25.6	11.0	14.6	28.0	11.0	13.4	3.7	13.4	1.2	0.0	7.3	
女性 15～19歳	76	21.1	23.7	13.2	26.3	6.6	13.2	42.1	3.9	14.5	6.6	3.9	6.6	26.3	
20歳代	121	21.5	12.4	6.6	19.8	19.0	22.3	32.2	5.8	23.1	8.3	6.6	4.1	22.3	
30歳代	251	18.7	19.9	19.9	19.5	19.9	16.7	13.9	8.4	14.3	2.8	4.8	6.4	25.9	
40歳代	261	18.4	28.0	23.8	13.4	19.9	10.3	7.3	13.4	5.7	5.0	5.0	5.4	28.4	
50歳代	125	19.2	44.8	26.4	16.8	28.8	19.2	7.2	15.2	2.4	4.8	5.6	5.6	8.8	
60歳代	145	34.5	40.7	38.6	12.4	24.1	23.4	5.5	20.7	1.4	2.8	2.8	4.1	6.2	
70歳代	129	29.5	37.2	30.2	14.0	26.4	27.9	7.8	20.2	2.3	7.8	1.6	0.8	3.9	

【職業別】

職業別で見ると、他に比べ、学生で「自分で調理する機会を増やしたい」「食事の正しい作法を習得したい」の割合が高くなっている。

単位：%

区分	有効回答数(件)	健康に留意した食生活(栄養バランス、メタボ予防、フレイル予防など)を実践したい	食品ロスを削減したい	食品の安全性について理解したい	家族や友人と食卓を囲む機会を増やしたい	地域性や季節感のある食事をとりたい	規則正しい食生活を実践したい	自分で調理する機会を増やしたい	地域産物を購入したい	食事の正しい作法を習得したい	特になし	スマートフォンプリを活用したい(食事診断・健康管理アプリなど)	食文化を伝承していきたい	無回答
勤め人(パート含む)	996	42.4	26.7	18.8	19.6	19.6	17.4	15.2	12.2	9.7	6.4	5.4	5.4	19.0
自営業	75	41.3	26.7	24.0	16.0	8.0	6.7	9.3	16.0	8.0	14.7	6.7	2.7	20.0
農漁業関係者	10	40.0	50.0	20.0	30.0	30.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	10.0	10.0	10.0
専業主婦(主夫)	296	51.4	32.4	33.8	14.5	25.3	18.6	5.4	16.2	5.7	4.7	3.4	3.7	12.8
学生	211	23.7	18.5	12.3	25.1	9.0	17.5	37.9	4.7	17.1	11.8	6.2	5.2	20.9
無職	178	43.8	37.1	21.3	10.1	15.2	27.5	7.3	16.9	3.9	12.4	1.1	0.0	11.2
その他	26	26.9	34.6	26.9	30.8	7.7	30.8	19.2	7.7	7.7	23.1	3.8	0.0	0.0

【食育への関心別】

食育への関心別でみると、食育への関心が薄くなるにつれ「特になし」の割合が高くなっている。

単位：％

区分	有効回答数(件)	健康に留意した食生活(栄養バランス、メタボ予防、フレイル予防など)を実践したい	食品ロスを削減したい	食品の安全性について理解したい	家族や友人と食卓を囲む機会を増やしたい	地域性や季節感のある食事をとりたい	規則正しい食生活を実践したい	自分で調理する機会を増やしたい	地域産物を購入したい	食事の正しい作法を習得したい	特になし	断・健康管理アプリなど)	スマートフォンアプリを活用したい(食事診	食文化を伝承していきたい	無回答
関心がある	528	42.2	25.0	26.1	19.3	21.8	14.4	11.7	16.1	11.4	1.3	6.4	8.5	23.3	
どちらかといえば関心がある	692	49.0	31.2	23.1	18.2	22.8	20.5	13.9	12.9	9.1	1.6	4.6	3.3	19.1	
どちらかといえば関心がない	295	40.0	30.5	15.9	19.0	10.8	20.0	22.4	12.2	9.5	11.9	4.1	2.7	11.9	
関心がない	137	24.1	19.0	11.7	15.3	5.8	11.7	11.7	5.8	3.6	39.4	2.2	1.5	4.4	
わからない	139	24.5	25.9	12.2	18.0	10.1	21.6	23.0	5.0	6.5	25.9	3.6	0.7	7.9	